

CompTIA.CLO-002.v2026-04-23.q176

試験コード : CLO-002
試験名称 : CompTIA Cloud Essentials+ Certification Exam
認証ベンダー : CompTIA
無料問題の数 : 176
バージョン : v2026-04-23
ページの閲覧量 : 104
問題集の閲覧量 : 1766

<https://www.jpnsiken.com/shiken/CompTIA.CLO-002.v2026-04-23.q176.html>

質問: 1

クラウド プロバイダーの SaaS アプリケーションのアプリケーション セキュリティを検証するには、次のどのプロセスを実装する必要がありますか？

- A. 定期的な侵入テスト
- B. 定期的な整合性テスト
- C. オペレーティング システム構成の確認
- D. アプリケーションの負荷テスト

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 2

ある企業は、クラウド移行プロジェクトに伴うリスクを考慮して保険に加入しました。これは、以下のどのリスク対応戦略の例ですか？

- A. 緩和
- B. 承認
- C. 回避
- D. 転移

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 3

次のサービスのうち、コンピューティング アーキテクチャが企業のファイアウォール内の限られたグループにホスト サービスを提供している環境を表すものはどれですか。

- A. プライベートクラウド
- B. VPN
- C. VLAN
- D. パブリッククラウド

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 4

セキュリティマネージャーは、パブリッククラウドにホストされている会社の専有データが侵害された場合に備えて、機密性を確保したいと考えています。この目的を達成するのに最適な方法は次のうちどれですか？

- A. 侵入防止システム
- B. 整合性検証
- C. データ暗号化
- D. メディアのサニタイズ

正解: ([正解を表示します](#))

データ暗号化は、情報漏洩発生時に機密性を確保するための最善の選択肢です。機密データを暗号化することで、たとえ不正アクセスが発生しても、復号鍵がなければデータは読み取れないため、機密性が確実に維持されます。これは、パブリッククラウドにホストされている機密情報を保護するための重要な対策です。

質問: 5

あるWeb開発者は、企業ディレクトリがログイン要求に応答しない場合でもアプリケーションが引き続き使用できるように、ローカルユーザーデータベースオプションをアプリケーションに設定しました。このセカンダリデータベースの使用について、以下のセキュリティ概念のうちどれが最も適切ですか？

- A. アクセス
- B. 承認
- C. 監査
- D. 可用性

正解: ([正解を表示します](#))

オートスケーリングとは、トラフィックや使用率などの定義された状況に基づいて、サーバー容量や仮想マシンなどのクラウドサービスを自動的に拡張または縮小できるクラウドコンピューティング機能です。オートスケーリングは、Webクラスターの負荷が増加するとノードが自動的に追加され、負荷が減少するとノードが自動的に削除されることで、パフォーマンスとコストを最適化します。オートスケーリングは、クラウドサービスと特定の要件に応じて、組み込みメカニズムまたはカスタム実装を使用して構成できます。自律システムとは、単一のエンティティによって管理され、共通のルーティングポリシーを持つネットワークです。自律システムはオートスケーリングとは関係なく、ネットワーク接続性とルーティングプロトコルに関係します。

質問: 6

ストリーミングメディアサービスを提供するスタートアップ企業が、新たなCSPの導入を検討しています。同社は、1日平均5000TBのトラフィック量と高いQoSを期待しており、以下の企業から入札を受けています。

CSP	VM cost (per hour)	Network cost (per GB in/out)	Backup cost (per backup)	Storage cost (per GB)
Provider 1	\$12.00	\$0.10	\$25.00	\$0.50
Provider 2	\$6.00	\$15.00	\$10.00	\$5.00
Provider 3	\$8.00	\$20.00	\$20.00	\$5.00
Provider 4	\$14.00	\$0.75	\$1.00	\$0.75

上記の情報に基づいて、ストリーミングに最も費用対効果の高いソリューションを提供する CSP は次のどれですか？

- A. プロバイダー1
- B. プロバイダー3
- C. プロバイダー2
- D. プロバイダー4

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 7

次のどれが ITIL 内の設計サービスの側面ですか？

- A. 新しいサービスへの影響を最小限に抑える
- B. セキュリティの標準としてシックスシグマを定義する
- C. 整合性の確立または維持
- D. 新規または変更されたサービス

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 8

クラウド コンピューティングと IT アウトソーシングの主な違いを正しく説明しているのは次のうちどれですか。

- A. 通常、業界の定義では、クラウド コンピューティングと IT アウトソーシングは同じ意味を持つ同義語であるとされています。
- B. クラウド コンピューティングはインターネット接続が適切である場合にのみ機能しますが、アウトソーシングには専用の WAN リンクが必要です。
- C. クラウド コンピューティングでは企業に外部の IT 機器のみが提供されますが、アウトソーシングでは社内の機器を管理する外部のリソースのみが関与します。
- D. クラウド コンピューティングでは、通常、オンデマンドの利用が可能です。アウトソーシングは通常、契約条件によって定義されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 9

従業員数が増える企業では、次のような理由からクラウド モデルが有効に活用されません。

- A. 多要素認証
- B. セルフサービス
- C. サブスクリプションサービス

D. コラボレーション

正解: [\(正解を表示します\)](#)

従業員数が変動する企業は、サブスクリプションサービスというクラウドモデルを有効活用できます。サブスクリプションサービスは、一定量のクラウドリソースまたはサービスに対して、月単位や年単位など、特定の期間、固定料金を支払うクラウド料金モデルの一種です。サブスクリプションサービスは、予測可能なコスト、拡張性、柔軟性、初期投資の削減といったメリットを提供します。従業員数が変動する企業は、サブスクリプションサービスを利用することで、需要の変化や従業員数に合わせてクラウドリソースまたはサービスを調整できます。未使用の容量に無駄な費用をかけたり、上限を超えたために追加料金を支払ったりする必要はありません。また、サブスクリプションサービスを利用することで、企業は最新のクラウドテクノロジーや機能を購入・維持することなく利用できるようになります。従業員数が変動する企業にとって、他の選択肢はクラウドモデルを利用する最良の理由とは言えません。多要素認証は、パスワード、コード、生体認証など、2つ以上の要素を用いてユーザーの本人確認を行うセキュリティ手法です。多要素認証はクラウドサービスのセキュリティを強化しますが、従業員数とは関係ありません。セルフサービスとは、クラウドプロバイダーやIT部門の介入を必要とせず、ユーザーがクラウドリソースやサービスをオンデマンドでプロビジョニング、管理、終了できるクラウドの特性です。セルフサービスはクラウドサービスの効率性と俊敏性を向上させますが、従業員数とは関係ありません。コラボレーションは、オンラインファイル共有、ビデオ会議、プロジェクト管理などのクラウドベースのツールやプラットフォームを使用して、ユーザーがプロジェクト、ドキュメント、タスクで共同作業できるようにするクラウドのメリットです。コラボレーションはクラウドサービスの生産性と革新性を高めますが、従業員数とは関係ありません。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験対策ガイド、第2版（試験LO-002）、第1章 :クラウドの原則と設計、セクション1.2 :クラウドコンピューティングの概念、26～27ページ。

質問: 10

データのバックアップと長期保存に最適なストレージ タイプは次のどれですか？

- A. ソリッドステートストレージ
- B. ブロックストレージ
- C. オブジェクトストレージ
- D. ファイルストレージ

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

オブジェクトストレージは、データ、メタデータ、一意の識別子で構成されるオブジェクトとしてデータを保存するクラウドストレージの一種です。オブジェクトストレージは、以下の利点があるため、長期間にわたるデータのバックアップと保持に最適です。

スケーラビリティ :オブジェクトストレージは、複数のサーバー、クラスター、またはリージョンにまたがるフラットな名前空間にオブジェクトを保存するため、事実上無制限の量のデータを保存できます。オブジェクトストレージには、階層型ファイルシステムやブ

ロックストレージボリュームのような制限がなく、拡張するにつれて断片化したり非効率になったりすることはありません。

耐久性 :オブジェクトストレージは、オブジェクトを複数の場所またはゾーンに複製するため、高いレベルのデータ耐久性を確保できます。また、オブジェクトストレージはバージョン管理もサポートしており、ユーザーは同じオブジェクトの複数のバージョンを保持し、必要に応じて復元できます。さらに、オブジェクトストレージは消失訂正符号を使用することもできます。消失訂正符号は、オブジェクトをデータとパリティのフラグメントに分割し、複数のノードに分散することで、障害発生時のデータ復旧を可能にします。

費用対効果 :オブジェクトストレージは、一般的にコモディティハードウェアと低価格のディスクを使用するため、長期間のデータ保存にかかるコストを削減できます。また、オブジェクトストレージは階層型ストレージオプションも提供しており、ユーザーはアクセス頻度や保存期間の要件に応じて、異なるパフォーマンスと価格帯のストレージ間でデータを移動できます。例えば、ユーザーはコールドストレージ層やアーカイブストレージ層にデータを保存できます。これらの層ではストレージコストは低くなりますが、取得レイテンシと手数料は高くなります。

ソリッドステートストレージは、フラッシュメモリチップを使用してデータを保存するストレージの一種です。ソリッドステートストレージは、高性能、低レイテンシ、低消費電力を特長としていますが、他の種類のストレージに比べて高価で耐久性に劣ります。ソリッドステートストレージは、長期間にわたるデータのバックアップや保持よりも、データベース、アプリケーション、オペレーティングシステムなど、頻繁かつ高速なアクセスが必要なデータの保存に適しています。

ブロックストレージは、データを固定サイズのブロックに分割し、それぞれに一意の識別子を割り当てるストレージの一種です。ブロックストレージは、仮想マシンやサーバーに接続してローカルディスクとして機能するストレージボリュームの作成によく使用されます。ブロックストレージは、高いパフォーマンス、低レイテンシ、柔軟性を備えていますが、長期間にわたるデータのバックアップや保持には、次のような欠点もあります。

スケーラビリティ :ブロックストレージは、ストレージボリュームのサイズと容量が固定されており、簡単に変更できないため、スケーラビリティが限られています。また、ブロックストレージでは、ユーザーがストレージボリュームのプロビジョニング、フォーマット、マウント、バックアップを手動またはスクリプトを使用して行う必要があるため、管理とメンテナンスの手間も大きくなります。

耐久性 :ブロックストレージは、ストレージボリュームが破損、削除、または障害に対して脆弱であるため、耐久性が低くなります。ブロックストレージはバージョン管理をサポートしていないため、ユーザーは以前のバージョンのデータを復元できません。また、ブロックストレージは消失訂正符号を使用しないため、データの冗長性と可用性を確保するには、RAIDなどのバックアップ方法に頼る必要があります。

費用対効果 :ブロックストレージは、通常、より高価で電力消費量の多いディスクを使用するため、コストが高くなります。また、ブロックストレージは、実際に保存するデータ量に

関係なく、ストレージボリュームのプロビジョニングサイズに基づいて課金されます。さらに、データ転送、スナップショット、バックアップサービスにも追加費用がかかります。ファイルストレージは、階層型ファイルシステム内でデータをファイルとフォルダに整理するストレージの一種です。ファイルストレージは、NFSやSMBなどの標準プロトコルを使用して複数のユーザーやアプリケーションがアクセスできるデータを保存・共有するために一般的に使用されます。ファイルストレージはシンプルさ、互換性、利便性に優れていますが、データのバックアップや長期保存には以下のような制限があります。

スケーラビリティ : ファイルストレージは、ファイルシステムがサポートできるファイルとフォルダの数に上限があるため、スケーラビリティに限界があります。また、ファイルシステムが大規模かつ複雑になるにつれて、パフォーマンスの低下や非効率性も生じます。さらに、ファイルストレージでは、ユーザーがファイルやフォルダを手動で、またはスクリプトを使用して作成、削除、移動、バックアップする必要があるため、管理とメンテナンスの負担も大きくなります。

耐久性 : ファイルストレージは、ファイルやフォルダが破損、削除、または障害の影響を受けやすいため、耐久性が低くなります。ファイルストレージはバージョン管理をサポートしていないため、ユーザーは以前のバージョンのデータを復元できません。また、ファイルストレージは消失訂正符号を使用しないため、データの冗長性と可用性を確保するには、RAIDなどのバックアップ方法に頼る必要があります。

費用対効果 : ファイルストレージは、通常、より高価で電力消費量の多いディスクを使用するため、コストが高くなります。また、ファイルストレージは、実際に保存されるデータ量に関係なく、ファイルシステムのプロビジョニングサイズに基づいて課金されます。さらに、データ転送、スナップショット、バックアップサービスにも追加費用がかかります。参考 :

CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第 2 章: クラウドの概念、セクション 2.5: クラウドストレージ、66 ~ 69 ページ

クラウドストレージの6種類のバックアップ

クラウドバックアップサービスの4つの種類とその選び方

長期データ保存にはクラウドかテープか？

古いバックアップを消去するためのバックアップ保持の設定方法

質問: 11

次のクラウドコンピューティングの特性のうち、企業の組織の俊敏性を促進するものはどれですか。

- A. プロフェッショナルサービス
- B. マネージドサービス
- C. 市場投入までの時間の短縮
- D. ライセンスモデル

正解: C ([コメントを发表する](#))

組織の俊敏性とは、企業が変化する市場や環境状況に、収益性と効率性を確保しながら迅速に適応する能力です。クラウドコンピューティングは、ITリソースの迅速なプロビジョニ

ング、拡張性、柔軟性、そして費用対効果を提供することで、組織の俊敏性を促進します。クラウドコンピューティングのメリットの一つは市場投入までの時間の短縮です。これは、企業が競合他社よりも迅速かつ効率的に新製品やサービスを投入できることを意味します。これにより、企業は競争優位性を獲得し、顧客満足度を向上させることができます。市場投入までの時間の短縮は、クラウドコンピューティングの特性であり、組織の俊敏性を実現するものであり、その結果ではありません。したがって、これが正解です。参考文献：組織の戦略的俊敏性の推進力としてのクラウドコンピューティング、クラウドコンピューティングがビジネス俊敏性を推進する方法、クラウド上の俊敏性 - クラウドコンピューティングの重要な要素

質問: 12

SaaS を使用する場合、クラウド コンピューティング ベンダーは次のどれを維持する責任がありますか？

- A. ワークステーションのOSバージョン
- B. クライアントインフラストラクチャ
- C. クライアントファイアウォール
- D. アップデートとライセンス

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 13

次のどれが SaaS の例ですか？

- A. ホスト型メールソフトウェア
- B. ホストされたネットワークハードウェア
- C. オフショアヘルプデスクサポート
- D. ホスト型データベースソフトウェアと開発ツール

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 14

SaaSプロバイダーは、ユーザー契約において、サービスの不正使用は顧客の責任です。以下のリスク対応方法のうちどれが適用されましたか？

- A. 転移
- B. 承認
- C. 緩和
- D. 回避

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 15

クラウドコンピューティングベンダーは、顧客へのアプリケーション提供に注力しています。目標は、データベース機能の導入を簡素化し、顧客によるオペレーティングシステムと

アプリケーションのパッチ適用の管理を不要にすることです。ベンダーが提供しているソリューションは次のうちどれですか？

- A. サービスとしてのインフラストラクチャ
- B. サービスとしてのプラットフォーム
- C. サービスとしてのソフトウェア
- D. あらゆるものをサービスとして
- E. サービスとしてのIT

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 16

弾力性のあるコンピューティングは、次のどのクラウド特性に関連してビジネスにとって重要ですか？

- A. 誠実さ
- B. セキュリティ
- C. 分布
- D. スケーラビリティ

正解: D ([コメントを发表する](#))

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

ある企業は、リスク評価の結果、ITアプリケーションにマルチクラウド戦略を採用することを決定しました。リスク軽減戦略の一環として、この企業は以下のどれを回避しようとしていますか？

- A. 地理的冗長性
- B. ベンダーロックイン
- C. 高可用性
- D. データ主権

正解: D ([コメントを发表する](#))

IT アプリケーションにマルチクラウド戦略を採用している企業は、リスク軽減戦略の一環としてベンダー ロックインの回避に取り組んでいます。ベンダー ロックインとは、顧客が単一のクラウド プロバイダーに依存するようになり、別のプロバイダーに移行する場合に高い切り替えコストと技術的な課題に直面する状況です。ベンダー ロックインにより、顧客の IT リソースに対する柔軟性、選択肢、制御が制限され、サービスの低下、価格上昇、ベ

ンダー ロックアウトのリスクにさらされる可能性があります¹²。マルチクラウド戦略とは、各ワークロードに最適な IT アプリケーションに基づいて、複数のクラウド プロバイダーを使用するアプローチです。マルチクラウド戦略により、顧客は単一のプロバイダーへの依存を減らし、交渉力を高め、さまざまなプロバイダーの最適な機能とサービスを利用できるため、ベンダー ロックインを回避できます³⁴。

参照：

ベンダーロックインとは？ | ベンダーロックインとクラウドコンピューティング 2
マルチクラウド3を活用してベンダーロックインを回避する
クラウドコンピューティングでベンダーロックインを回避する方法-Seagate 4

質問: 18

Eucalyptusは、仮想サーバーを迅速にプロビジョニングするためのオープンソースソフトウェアです。これは次のような例です。

- A. PaaS
- B. IaaS
- C. 上記のいずれでもない。
- D. オンデマンド ソフトウェア。
- E. SaaS。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 19

管理ツールはなぜリスクをもたらすのでしょうか？

- A. 移行は成功しなかった可能性があります
- B. 必要なソフトウェアライセンスが多すぎます
- C. 特定の規模を超える業務では管理ツールが不可欠です
- D. 管理ツールはベンダーロックインを引き起こす

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 20

同じクラウド環境内のクラウド リソース間の相互接続を構築および管理するために使用されるのは次のどれですか。

- A. 直接接続
- B. 仮想プライベートネットワーク
- C. ファイアウォール
- D. ソフトウェア定義ネットワーク

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 21

クラウド移行後、同社の最高情報責任者 (CIO) は、次の事態を回避するためにマルチクラウド戦略の使用を評価しています。

- A. データのサニタイズ。
- B. ストレージコスト。
- C. ベンダー ロックイン。
- D. クラウドの脅威。

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

マルチクラウド戦略は、企業が単一のクラウドサービスプロバイダーに過度に依存することで発生するベンダーロックインを回避するために用いられます。複数のクラウドプロバイダーを活用することで、企業は単一ベンダーのエコシステムに制限されるリスクを軽減し、サービスの選択や価格交渉においてより柔軟で有利な立場を築くことができます。

質問: 22

DevOps管理者は、必要なエージェントとソフトウェアが既にインストールされた、構成済みのオペレーティングシステムを使用したいと考えています。このシステムを最もよく表すのは次のどれですか？

- A. テンプレート
- B. マイクロサービス
- C. コンテナ
- D. ベースライン

正解: ([正解を表示します](#))

テンプレートとは、必要なエージェント、ソフトウェア、および構成が既にインストールされた、オペレーティングシステムまたは環境の事前構成済みのコピーです。テンプレートは、新しいシステムや仮想マシンを迅速にプロビジョニングするためによく使用され、一貫性を確保し、セットアップ時間を短縮します。DevOps管理者にとって、既成の構成をデプロイメントに使用できる最適なオプションです。

質問: 23

ある起業家は、実店舗を補完するeコマースサイトを開設することを決定しました。選択肢を検討した結果、PaaSソリューションで十分であると判断しました。初期費用を抑えるため、起業家は自らサイトを構築する予定です。必要なスキルセットは次のうちどれでしょうか？

- A. ファイアウォール管理
- B. Webサーバー管理
- C. セキュリティ標準の開発
- D. アプリケーション開発

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 24

クラウド環境におけるセキュリティ プロビジョニングの問題の中で最も複雑なものは次のうちどれですか。

- A. クラウドプロバイダーのパフォーマンスを追跡する

- B. 導入され、期限切れになる可能性のあるソフトウェア資産
- C. 複数のプロバイダーにわたるユーザーとその権限の管理
- D. クラウドサービスの購入におけるクレジットカードの取り扱い

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 25

ある企業がクラウドへの移行を検討しています。インフラパフォーマンスのログ記録と収集機能を導入しています。この情報によって最も影響を受けるのは次のうちどれでしょうか？

- A. ベースライン
- B. 概念実証
- C. 実現可能性調査
- D. ベンチマーク

正解: A ([コメントを発表する](#))

ベースラインとは、企業が記録しているインフラストラクチャのパフォーマンスの現状に関するデータの収集を指します。パフォーマンスデータを収集することで、企業は改善の測定、新しいクラウド環境のパフォーマンスの比較、懸念事項の特定に使用できるベースラインを確立します。このベースラインデータは、クラウドへの移行の影響を評価し、パフォーマンスの期待値を満たすための基準点となります。

質問: 26

IoT デバイスがクラウド管理システムからデータをプッシュおよびプルするために使用できるのは次のどれですか？

- A. QoS
- B. VDI
- C. SSO
- D. API

正解: ([正解を表示します](#))

API (アプリケーション・プログラミング・インターフェース)は、IoT モノのインターネット)デバイスがクラウド管理システムと連携するために使用されます。APIを利用することで、デバイスはクラウドプラットフォームから標準化された方法でデータを送信 (プッシュ)および受信 (プル)することができ、IoTデバイスとクラウドベースのアプリケーションやサービス間のシームレスな通信が可能になります。APIは、データ交換、制御コマンドなどに必要なインターフェースを提供します。

質問: 27

戦略的な柔軟性とクラウド システムを社内に戻す能力を維持するために、契約で最も重要な要件は次のどれですか。

- A. クラウドプロバイダーは契約を解除する権限を持っています
- B. パフォーマンスを測定するために毎年独立した監査が実施されます

- C. サービス終了までの期間は1週間です
 - D. クラウド加入者はデータの所有権を維持します
- 正解: ([正解を表示します](#))

質問: 28

クラウド プロバイダーが企業のセキュリティ リスク対応をどのように支援するかを最もよく説明しているのは次のうちどれですか。

- A. 承認
- B. 転移
- C. 軽減
- D. 回避

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 29

IaaS サービスとの相互運用性を可能にする効果的なプライベート クラウドを構築するには、次の主要な要素のどれを適用する必要がありますか？

- A. 戦略と一貫性
- B. セキュリティと一貫性
- C. 構造とセキュリティ
- D. 構造と一貫性

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 30

クラウド環境におけるコンピュータ リソースの自動化、環境の一貫性、標準化を実現するために使用できるのは次のどれですか。

- A. コンテンツ管理システム
- B. 自動化
- C. サービス指向アーキテクチャ
- D. コードとしてのインフラストラクチャ

正解: ([正解を表示します](#))

Infrastructure as Code (IaC) とは、手作業によるプロセスや設定の代わりに、コードを使用してコンピューティング インフラストラクチャをプロビジョニングおよびサポートする機能です¹。IaCを使用すると、開発者がソフトウェア アプリケーションを開発、テスト、またはデプロイするたびに、サーバー、オペレーティングシステム、データベース接続、ストレージ、その他のインフラストラクチャ要素を手動で構成および管理する必要がなくなるため、クラウド環境におけるコンピュータ リソースの自動化、環境の一貫性、標準化を実現できます²。また、IaCを使用すると、開発者はインフラストラクチャを容易に複製、追跡、バージョン管理できるようになり、デプロイの失敗につながる構成エラーやドリフトを回避できます²。IaCは、ソフトウェア配信ライフサイクルの高速化と信頼性向上を実現

するため、DevOpsに不可欠なプラクティスです2。参考資料 :1 :AWS、「Infrastructure as Codeとは? - IaC解説」、2 :IBM、「Infrastructure as Code | IBM」

質問: 31

クライアントは、マルチテナント モデルを使用する CSP で機器を調達するための予算が限られています。

このシナリオを最もよく表す展開モデルは次のどれですか?

- A. プライベート
- B. パブリック
- C. ハイブリッド
- D. コミュニティ

正解: (正解を表示します)

パブリック クラウド展開モデルでは、クラウド サービス プロバイダー (CSP) は、複数のクライアント (テナント) が同じインフラストラクチャを共有するマルチテナント モデルを使用して、各テナントのコストを削減します。

これにより、専用のインフラストラクチャに投資する必要がなく、使用したリソースに対してのみ料金を支払うため、予算が限られているクライアントにとってコスト効率の高いオプションになります。

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu>
620問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 32

クラウド ソリューションとの統合に使用される DevOps オプションは次のどれですか。

- A. プロビジョニング
- B. API
- C. SOA
- D. 自動化

正解: B (コメントを发表する)

APIはアプリケーション・プログラミング・インターフェース (Application Programming Interface) の略で、異なるソフトウェアコンポーネントやシステム間の通信とデータ交換を可能にする一連のルールとプロトコルです。APIはクラウドソリューションとの統合に使用されます。開発者は、基盤となるインフラストラクチャやプラットフォームの詳細を意識することなく、プログラマ的にクラウドサービスやリソースにアクセスできるためで

す。また、APIはクラウドアプリケーションやサービスの自動化、スケーラビリティ、相互運用性も実現します。

質問: 33

大学院生たちは、大都市の交通渋滞を緩和する方法を開発するため、クラウドサービスを利用して交通パターンを調査しています。学生たちは、すべての道路にセンサーを設置し、データを記録して分析することにしました。交通渋滞の理解に役立てられているクラウドサービスは、次のうちどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. ブロックチェーン
- B. コンテナ化
- C. CI/CD パイプライン
- D. 人工知能
- E. モノのインターネット
- F. 機械学習

正解: E,F ([コメントを发表する](#))

モノのインターネット (IoT) : 生徒たちは道路沿いに設置されたセンサーを使って交通データを収集しています。これはIoTの一例です。IoTとは、インターネットに接続された物理デバイス (この場合は交通センサー)のネットワークを指し、データの収集と交換が可能です。

機械学習 :センサーによって収集された交通データの分析には、機械学習が活用される可能性が高いでしょう。機械学習アルゴリズムを適用することで、学生は収集されたデータに基づいてパターンを特定し、予測を行い、交通渋滞を緩和するためのソリューションを開発することができます。

質問: 34

システム管理者は、新しい仮想マシンが作成されるたびに、IPアドレスの取得、仮想マシンのプロビジョニング、変更管理データベースへの情報入力といったタスクを実行するための新しいスクリプトを作成します。これらの既存のスクリプトをすべて1つに統合する新しいスクリプトを作成することは、次のような例に最適です。

- A. 自動化。
- B. オーケストレーション。
- C. コラボレーション。
- D. フェデレーション。

正解: ([正解を表示します](#))

オーケストレーションとは、複数の自動化タスクを調整して、動的で複雑なワークフローを作成するプロセスです¹。オーケストレーションにより、さまざまなスクリプト、ツール、プラットフォームが統合され、クラウドリソースとサービスの管理が簡素化および効率化されます²。既存のスクリプトをすべて1つに調整する新しいスクリプトを作成することは、仮想マシンのプロビジョニングや変更管理データベースの更新など、複数の自動化タスクを管理してより大きな目標を達成することを伴うため、オーケストレーションの一例

です。一方、自動化とは、IP の取得やデータベースへの情報の入力など、単一のタスクまたは少数の関連タスクを自動化することを指します¹。自動化では、オーケストレーションとは異なり、調整や意思決定は必要ありません。コラボレーションとフェデレーションは、クラウド タスクの自動化やオーケストレーションではなく、異なるクラウド プロバイダーまたはユーザーの相互作用と統合を指すため、この質問には関係ありません³。参考資料: オーケストレーションと自動化: 主な違い - phoenixNAP、クラウド自動化とクラウド オーケストレーション: 違いを理解するCompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第 3 章: クラウド コンピューティングの概念、85 ~ 86 ページ。

質問: 35

ハードウェアに依存しないアプローチを維持しながら、中央ポータルからネットワーク ポリシーを管理できるのは次のどれですか。

- A. 仮想プライベートネットワーク
- B. ソフトウェア定義ネットワーク
- C. 負荷分散
- D. 直接接続

正解: ([正解を表示します](#))

ソフトウェア定義ネットワーク (SDN) は、ハードウェアに依存しないアプローチを維持しながら、中央ポータルからネットワークポリシーを管理できるネットワークアーキテクチャです。SDNは、トラフィックのルーティング方法を決定するコントロールプレーンと、コントロールプレーンの指示に基づいてトラフィックを転送するデータプレーンを分離します。SDNにより、ネットワーク管理者は、ベンダーやハードウェアの種類に関係なく、ソフトウェアアプリケーションを使用してネットワークデバイスとサービスを設定、監視、管理できます。また、SDNはネットワーク運用の自動化、プログラマビリティ、スケーラビリティ、柔軟性も提供します。仮想プライベートネットワーク (VPN) は、インターネットなどのパブリックネットワーク上で安全で暗号化された接続を確立するネットワークテクノロジーです。VPNを使用すると、リモートユーザーはプライベートネットワークとそのリソースに安全にアクセスできるようになります。VPNは、中央ポータルからのネットワークポリシーの管理や、SDNのハードウェアに依存しないアプローチとは関係ありません。ロードバランシングは、複数のサーバーまたはデバイスにトラフィックを分散することで、パフォーマンス、信頼性、可用性を最適化するネットワーク技術です。負荷分散はハードウェアまたはソフトウェアを使用して実装できますが、SDNと同等の集中管理と制御は提供されません。Direct Connectは、一部のクラウドプロバイダーが提供するサービスで、顧客はオンプレミスネットワークとクラウドプロバイダーのネットワーク間に専用ネットワーク接続を確立できます。Direct Connectはパブリックインターネットをバイパスし、低遅延、高帯域幅、そしてより安定したネットワークパフォーマンスを提供します。ただし、Direct Connectはハードウェアに依存しないアプローチをサポートする汎用的なネットワークアーキテクチャではなく、SDNと同等のネットワークプログラマビリティと自動化を提供しません。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第4章

クラウド設計の原則」、セクション4.2 クラウドネットワークの概念」、1051ページ、および「ソフトウェア定義ネットワーク (SDN) とは？」| Cloudflare

質問: 36

クラウドリスク評価の結果、一部の地域でサービス停止の可能性があることが示されました。これを受けて、同社はクラウド環境の地理的冗長性を実現しました。同社が採用した対策は次のうちどれですか？

- A. リスク軽減
- B. リスク受容
- C. リスク移転
- D. リスク回避

正解: A ([コメントを发表する](#))

リスク軽減には、実現した脅威の影響を軽減するためのセキュリティ制御の実装が含まれます。

質問: 37

ある組織は、ISPのデータセンターに設置された2台の冗長化されたリースサーバーで重要なアプリケーションをホストしたいと考えています。これは以下のどれに該当しますか？

- A. PaaS
- B. IaaS
- C. パブリッククラウド
- D. SaaS

正解: A ([コメントを发表する](#))

<https://www.computenext.com/blog/when-to-use-saas-paas-and-iaas/>

質問: 38

クラウド ホスト アーキテクチャの初期評価を実行した後、部門は上級管理職のサポートを得たいと考えています。

経営陣に提示すべきは次のうちどれですか？

- A. マネージドサービス
- B. パイロット
- C. プロジェクト憲章
- D. 実現可能性調査

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 39

組織の IT 部門がクラウド コンピューティング ソリューションに対する目標と期待を設定するのに役立つのは次のうちどれですか。

- A. サービス戦略
- B. サービス操作

C. サービスデザイン

D. サービス遷移

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 40

ホストされた電子商取引 Web サイトへの Web セッションを保護するための最適な方法は次のうちどれですか？

A. SSL

B. VPN

C. ファイアウォール

D. DNS

正解: ([正解を表示します](#))

SSL (Secure Sockets Layer) は、ホストされたeコマースウェブサイトへのウェブセッションを保護する最良の方法です。SSLは、ウェブブラウザとウェブサーバー間で交換されるデータを暗号化するプロトコルであり、情報の傍受、改ざん、盗難を防止します。また、SSLは認証機能も提供し、ウェブサーバーとウェブブラウザのIDを検証することで、なりすましやスプーフィング攻撃を防止します。SSLは、クレジットカード番号、個人情報、ログイン認証情報など、ハッカーやサイバー犯罪者から保護する必要がある機密データを扱うeコマースウェブサイトにとって不可欠です。また、SSLはウェブサイトが安全で正当なものであることを顧客に確認させ、顧客の信頼と安心感を高めることにも役立ちます。SSLは、南京錠アイコンとウェブアドレスのHTTPSプレフィックスで識別されます。SSLを有効にするには、eコマースウェブサイトは、SSL証明書を発行および検証する第三者機関である信頼できる証明機関 (CA) からSSL証明書を取得してインストールする必要があります。SSL証明書は、証明書の種類やプロバイダーによって、価格、有効期限、セキュリティレベルが異なります。一部のウェブホストやeコマースプラットフォームでは、サービスの一環として無料または割引価格でSSL証明書を提供している場合があります。

質問: 41

企業は、新しい機能の追加によって既存の機能が損なわれないようにしたいと考えています。

機能性。

次のうちどれが最も優れたテスト手法でしょうか？

A. 品質

B. ストレス

C. 回帰

D. ロード

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 42

ソフトウェア開発会社が、自社ソフトウェアを用いたアプリケーション開発のすべてをクラウドに展開したいと考えています。この会社が導入するクラウドの種類として最も可能性が高いのは、次のうちどれでしょうか？

- A. PaaS
- B. XaaS
- C. SaaS
- D. IaaS

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 43

クラウド環境ではリクエストの実現がなぜ複雑になるのでしょうか？

- A. プロセスに変更を加える前に、ユーザーはその利点を認識しておく必要があります。
- B. IT サービス チームを拡張する必要があります。
- C. プロセスは、ユーザー エクスペリエンスを考慮して再設計する必要があります。
- D. すべてのプロセスを自動化する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 44

戦略的柔軟性を維持するために重要な要素は次のどれですか？

- A. ベンダーロックイン
- B. 弾力性
- C. 投資収益率
- D. 誠実さ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 45

SaaSプロバイダーは、ユーザー契約において、サービスの不正使用は顧客の責任となることに顧客が同意することを明記しています。以下のリスク対応方法のうち、どれが適用されましたか？

- A. 承認
- B. 軽減
- C. 転移
- D. 回避

正解: C ([コメントを發表する](#))

質問: 46

ウェブアプリケーションが展開され、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにファイルがグローバルに利用可能になりました。

以下のテクノロジーが使用されていますか？

- A. CDN

- B. SAN
- C. VDI
- D. API

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

クラウド コンピューティング環境において、SaaS プロバイダーが効果的に管理する必要があるサービス要素は次のどれですか。

- A. アプリケーションのアクセスレベル
- B. 可用性
- C. ユーザーの承認
- D. クライアントの身元調査

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 48

フェデレーション ID 管理においてユーザーへのアクセスを許可する責任者は誰ですか？

- A. 依存パーティ
- B. SaaSプロバイダー
- C. ユーザー
- D. アイデンティティプロバイダー

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 49

次のリスク対応戦略のうち、共有責任モデルの例となるものはどれですか？

- A. 回避
- B. 承認
- C. 転移
- D. 緩和

正解: ([正解を表示します](#))

責任共有モデルは、特定のリスク セキュリティ、データ保護、インフラストラクチャ管理などの管理責任をクラウドサービスプロバイダー (CSP) と顧客の間で共有する、責任移転の一例です。クラウドプロバイダーは通常、インフラストラクチャと特定のセキュリティ

側面を管理し、顧客はクラウド内のデータ、アプリケーション、その他の側面のセキュリティ確保に責任を負います。このモデルは、リスク管理責任の一部をクラウドプロバイダーに効果的に移転するものです。

質問: 50

クラウド サービス内の従量課金制ライセンス モデルを最もよく説明しているのは次のうちどれですか。

- A. サブスクリプション契約
- B. エンタープライズ契約
- C. プロモーション契約
- D. 永久合意

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 51

提案されたクラウド移行を管理するプロフェッショナル サービス契約の概要を説明することを唯一の目的とするドキュメントは次のどれですか。

- A. ギャップ分析
- B. 作業明細書
- C. 実現可能性調査
- D. サービスレベル契約

正解: B ([コメントを发表する](#))

作業範囲記述書 (SOW) は、クラウド移行プロジェクトや契約などのプロジェクトまたは契約の範囲、目的、成果物、および期待を定義する文書です。作業範囲記述書は、クラウドサービスプロバイダー (CSP) やクライアントなど、プロジェクトまたは契約に参与する当事者の役割、責任、および期待を明確にするのに役立ちます。また、作業範囲記述書は、タイムライン、予算、品質基準、パフォーマンス指標、支払条件など、プロジェクトまたは契約の詳細を規定するのにも役立ちます。したがって、作業範囲記述書の唯一の目的は、提案されたクラウド移行を管理する専門サービス契約の概要を示すことです。選択肢Bが正解です。

ギャップ分析、実現可能性調査、サービスレベル契約は、目的と範囲が異なるため、提案されたクラウド移行を管理する専門サービス契約の概要を示すことを唯一の目的とした文書を説明するのに最適な選択肢ではありません。ギャップ分析は、アプリケーションまたはワークロードの現在の状態と望ましい状態を比較し、それらの間のギャップまたは差異を特定する方法です。ギャップ分析は、アプリケーションまたはワークロードをクラウドに移行する際の要件、課題、機会を特定するのに役立ちますが、クラウド移行プロジェクトまたは契約の範囲、目標、成果物、期待値を定義するものではありません。実現可能性調査は、アプリケーションまたはワークロードをある環境から別の環境に移行する際の技術、財務、運用、組織の側面を評価する包括的な評価です。実現可能性調査は、アプリケーションまたはワークロードをクラウドに移行することの適合性、実現可能性、メリット、そしてそれに伴う課題、リスク、コストを特定するのに役立ちます。ただし、実現可能性調査では、クラウド移行プロジェクトまたは契約の範囲、目標、成果物、期待値は定義されません。サー

ビスレベル契約 (SLA)は、クラウドサービスの可用性、パフォーマンス、セキュリティ、信頼性など、CSPが顧客に提供することに同意するサービスとサポートのレベルを定義する文書です。SLAは、CSPと顧客が遵守することに合意するサービス基準、期待値、指標、そしてサービス障害や違反に対する救済措置と罰則を確立するのに役立ちます。ただし、SLAはクラウド移行プロジェクトまたは契約の範囲、目標、成果物、期待値を定義するものではありません。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第7章 クラウド移行」、セクション7.1 クラウド移行の概念」、2031ページ、および作業明細書 (SOW)とは？ | Smartsheet

質問: 52

クラウド ホスト アプリケーションの契約上許可されるダウンタイムを説明するのは次のうちどれですか。

- A. 種をまく
- B. サービスレベル保証
- C. 標準操作手順
- D. SOA

正解: ([正解を表示します](#))

SLA (サービスレベル契約)は、クラウドサービスプロバイダーとクラウド顧客の間に締結される契約であり、クラウドサービスのサービス、パフォーマンス、可用性、信頼性の期待レベルを定義します。SLAは、クラウドでホストされるアプリケーションについて、契約上許容されるダウンタイムも規定します。これは、SLAに違反することなくアプリケーションが利用不可またはアクセス不可の状態を維持できる最大時間です。契約上許容されるダウンタイムは通常、99.9%や99.99%などの稼働率で表され、これは年、月、週、または日あたりの特定の時間数または分数に相当します。例えば、稼働率99.9%のSLAは、クラウドサービスが年間最大8.76時間、月あたり43.8分、週あたり10.1分、または1日あたり1.44分まで停止できることを意味します。クラウドサービスプロバイダーがSLAを満たさない場合、クラウド顧客は補償、またはクレジット、返金、契約解除などのその他の救済措置を受ける権利を有する場合があります。参考資料: CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 認定試験学習ガイド、27～28 ページ、CompTIA Cloud Essentials+ 認定トレーニング、CertMaster Learn for Cloud Essentials+、モジュール 2: クラウド環境のビジネス原則、レッスン 2.4: クラウド サービス契約、トピック 2.4.2: サービス レベル契約

質問: 53

DevOps環境では、依存コンポーネントを一切使用せずに、アプリケーションソリューションを効率的に構築する必要があります。これらの要件を満たすために、DevOpsエンジニアは次のうちどれを行うべきでしょうか？

- A. アプリケーションの構築にテンプレートを使用します。
- B. QA でアプリケーションをビルドし、クローンを作成して本番環境にデプロイします。
- C. QA でアプリケーションをビルドし、リソースのタグ付けを有効にします。

D. テンプレートを使用し、自動スケーリングを有効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 54

パフォーマンスへの影響を回避しながらクラウド環境のリスクを軽減する場合、次のうち正しいものはどれですか？

- A. クラウド リソースを保護する場合、データ セキュリティは問題になりません。
- B. クラウド リソースを保護するときは、最も機密性の高いデータのみを保護する必要があります。
- C. クラウド リソースを保護するときは、クラウドに保存されているすべてのデータを暗号化することが常にベスト プラクティスです。
- D. クラウド リソースを保護する場合、最も機密性の高いデータには常に最も強力なセキュリティを使用するのがベスト プラクティスです。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 55

ある企業が長期アーカイブデータをクラウドに移行しようとしています。この企業が最も使用する可能性が高いストレージの種類は次のうちどれですか？

- A. ファイル
- B. オブジェクト
- C. テープ
- D. ブロック

正解: B ([コメントを发表する](#))

オブジェクトストレージは、データをオブジェクトと呼ばれる個別の単位として保存するクラウドストレージの一種です。各オブジェクトには、一意の識別子、メタデータ、およびデータが含まれます。オブジェクトストレージは、高い拡張性、耐久性、可用性、そしてコスト効率性を備えているため、クラウドでの長期アーカイブデータの保存に最適です。オブジェクトストレージは、ドキュメント、画像、動画、バックアップなどの大量の非構造化データを処理でき、ユーザーはシンプルなWebインターフェースを使用してどこからでもアクセスできます。また、暗号化、バージョン管理、ライフサイクル管理、レプリケーションなどの機能もサポートしており、アーカイブデータのセキュリティと整合性を確保します。

質問: 56

クラウド ホスト アーキテクチャの初期評価を実行した後、部門は上級管理職のサポートを得たいと考えています。

経営陣に提示すべきは次のうちどれですか？

- A. プロジェクト憲章
- B. 実現可能性調査
- C. マネージドサービス

D. パイロット

正解: ([正解を表示します](#))

プロジェクト憲章は、プロジェクトのスコープ、目的、および関係者を定義する文書です。また、プロジェクトのメリット、リスク、前提条件、制約、および成果物に関する概要も提供します。プロジェクト憲章は、プロジェクト開始前に上級管理職やその他の主要な関係者の支持と承認を得るために使用されます。プロジェクト憲章は、組織がクラウドサービスを導入する際の実現可能性、適合性、および準備状況を評価するクラウド評価プロセスの成果物の一つです。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ (CLO-002) 学習ガイド、第4章「クラウド評価」、セクション4.1「クラウド評価プロセス」、97～12ページ ;CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験目標、目標4.1「与えられたシナリオに基づいて、クラウド評価の結果を分析し、報告する」、143ページ

質問: 57

ある企業は、リソースを大量に消費する新しいアプリケーションを実行するためのコンピューティングリソースを拡張するために、クラウドコンピューティングを活用する計画を立てています。クラウドに直接デプロイすると、予期せぬ請求が発生する可能性があります。このプロジェクトのクラウド予算をより正確に予測するには、アプリケーションをオンプレミスで実行している間に、以下のどれを生成する必要がありますか？

- A. 実証または概念
- B. ベンチマーク
- C. ベースライン
- D. 実現可能性調査

正解: ([正解を表示します](#))

ベースラインとは、システムまたは環境の現在の状態をスナップショット化したものであり、将来の比較のための基準点として役立ちます。ベースラインは、パフォーマンス、コスト、構成、リソース使用率など、システムのさまざまな側面を捉えることができます。アプリケーションをオンプレミスで実行中にベースラインを生成することで、企業はベースライン値と一致するかそれを超えるクラウドリソースとサービスを見積もることができ、プロジェクトのクラウド予算をより正確に予測できます。また、ベースラインは、クラウド展開を監視および最適化し、異常や想定動作からの逸脱を特定するのに役立ちます。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第5章「クラウド移行」、1971ページ ;インフラストラクチャベースラインによるクラウドセキュリティへの対応 - Fugue2

質問: 58

ある企業がクラウドプロバイダーへの移行を検討しています。IT部門は、RFPの要件を満たす以下の機能のチェックリストを作成しました。

社内で開発されたアプリケーションをカスタマイズする機能。社内で開発されたアプリケーションにパッチを適用する機能。

企業が行うべきことは次のうちどれでしょうか？

- A. 重要なアプリケーションを SaaS モデルに移行し、重要でないアプリケーションは社内
に保持します。
- B. クラウド モデルに関係なく、必要な機能を提供するためにシック クライアントをイン
ストールします。
- C. コミュニティ IaaS ソリューションを実装します。
- D. 重要でないアプリケーションを PaaS モデルにデプロイします。

正解: C ([コメントを發表する](#))

質問: 59

ビジネスの継続性を維持するために、単一のクラウド プロバイダーを使用するメリットは
次のとおりです。

- A. 契約の観点からはより良いです。
- B. ビジネスの観点からは優れています。
- C. セキュリティの観点からのベストプラクティス。
- D. ビジネスの観点からは良い方法ではありません。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 60

XaaS クラウド プラットフォームは、コストの面でビジネス組織に有益なものを次のうち
どれ提供しますか？

- A. 複数の構成における仮想ネットワーク コンポーネントの数は変更可能であり、無制限で
す。
- B. データベース プールの分散 ID により、保存された情報のセキュリティを強化できま
す。
- C. 初期資本支出が大幅に削減され、追加コストの変動が抑制されます。
- D. ライセンス オプションに柔軟性を追加できるため、システムの実装と使用が容易になり
ます。

正解: A ([コメントを發表する](#))

質問: 61

社内にITスタッフを抱える小規模企業が、現在のITスタッフが馴染みのない新しいテクノ
ロジーの導入を検討しています。同社は新しいテクノロジーをできるだけ早く導入したい
と考えていますが、新しいITスタッフを雇用する予算がありません。この企業は、以下のど
れを検討すべきでしょうか？

- A. アウトソーシング
- B. 仮想化
- C. 新しいハードウェア
- D. クラウドコンピューティング

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

クラウド コンピューティングの次の特性のうち、需要の増加に応じて簡単に拡張できる能力を表すものはどれですか。

- A. スケーラビリティ
- B. セキュリティ
- C. ハードウェア非依存
- D. 変動性

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 63

顧客のオンプレミスデータと仮想マシンをすべてアプライアンスに転送し、それをクラウド プロバイダーは、次のような用途で使用される技術です。

- A. 削除して置き換える移行アプローチ。
- B. リフト アンド シフト移行アプローチ。
- C. 段階的な移行アプローチ。
- D. プラットフォームを再構築する移行アプローチ。

正解: D ([コメントを発表する](#))

質問: 64

プライベート クラウドは次のように定義されます。

- A. 他の業界関連企業と提携してインフラストラクチャ サービスを提供する展開モデル。
- B. 外部クラウド プロバイダーを使用して、インターネットにアクセス可能なホスト インフラストラクチャ サービスを提供する展開モデル。
- C. 外部クラウド プロバイダーを使用して、インターネットにアクセス可能なホスト アプリケーション サービスを提供する展開モデル。
- D. 仮想化テクノロジーを使用して、ネットワーク内でオンデマンドでインフラストラクチャを提供する展開モデル。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 65

クラウド環境での機械学習の使用について正しいのは次のうちどれですか? (2 つ選択してください)。

- A. 機械学習は、クラウドストレージと自動スケーリングを使用することで、クラウド環境内のプロセスを活用できます。
- B. 特定のシナリオの結果を最適化すべく、特殊な機械学習アルゴリズムを導入できます。
- C. 機械学習では、機械学習モデルをゼロから作成する専門のITチームが必要です。
- D. クラウドでは、機械学習ワークロードに使用できるクラウドストレージの種類は1つだけです。
- E. 機械学習は、マネージドサービス用にクラウドでホストできます。
- F. クラウドで機械学習ソリューションを使用すると、学習プロセスからデータ収集ステップが削除されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 66

アプリケーション開発にクラウド環境を使用する最大の利点は次のどれですか？

- A. レガシーアプリケーションを試験運用する機能
- B. より多くのストレージ容量へのアクセス
- C. 実装時間の短縮
- D. 言語の柔軟性

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 67

ビジネスアナリストは、クラウド関連の財務支出レポートで、各リザーブドインスタンスの使用済みストレージコストと割り当て済みストレージコストを比較しています。CSPは現在、ストレージに対して以下の料金を請求しています。

- 使用済みスペース1GBあたり1.50ドル
- 割り当てられたスペース1GBあたり0.75ドル

アナリストが検討している営業支出は次のとおりです。

Server name	Used space	Allocated space
Application server	18GB	100GB
Mail server	55GB	80GB
File server	70GB	90GB

このシナリオでは、次のサーバーのうち、企業にとってコストが最も低いのはどれでしょうか。また、使用率が70%を超えているため、ストレージを増やす必要があるのはどれでしょうか。

- A. 最小: アプリケーションサーバー
最適化: ファイルサーバー
- B. 最小: メールサーバー
最適化: ファイルサーバー
- C. 最小: アプリケーションサーバー
最適化: メールサーバー
- D. 最小: ファイルサーバー

最適化: アプリケーションサーバー

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 68

パフォーマンスしきい値の上昇を消費者に通知するために設定できるのは次のうちどれですか?

- A. アラート
- B. 監査
- C. ログ記録
- D. スキャン中

正解: ([正解を表示します](#))

CompTIA Cloud Essentialsの目標と資料によると、サンドボックス化は、パブリックデータベースソリューションのアップグレード手順を文書化したいDevOpsチームにとって最適な選択肢です。サンドボックス化とは、実稼働システムから分離された仮想環境を作成し、実データやアプリケーションに影響を与えることなく、複数のインストール環境を複製できる手法です。サンドボックス化は、安全かつ管理された方法で、新しい機能や構成のテスト、デバッグ、実験を行うのに役立ちます。また、サンドボックス化は、アップグレードを実稼働環境に展開する前に、潜在的な問題やエラーを特定して解決するのに役立ちます。他の選択肢は、チームのニーズにはあまり適していません。コンテナ化とは、あらゆるプラットフォームやクラウドで実行するために必要な依存関係とライブラリを含むソフトウェアコードをパッケージ化する手法です。コンテナ化は、異なる環境で一貫して実行できる、移植性と拡張性に優れたアプリケーションを作成するのに役立ちます。しかし、コンテナ化では、本番環境システムとは別の専用の仮想環境が提供されず、同じソフトウェアの複数のインストールを複製することもできません。コールドストレージは、アクセス頻度の低いデータやアーカイブされたデータに使用されるデータストレージの一種です。コールドストレージは、頻繁にアクセスされるデータやアクティブなデータに使用されるホットストレージよりも一般的に安価ですが、速度は低速です。コールドストレージはデータの保存やアクセスを伴わないため、パブリックデータベースソリューションのアップグレード手順を文書化するというチームのニーズには適していません。Infrastructure as Codeとは、手動プロセスやグラフィカルユーザーインターフェースではなく、コードやスクリプトを使用してクラウドインフラストラクチャを管理およびプロビジョニングする手法です。Infrastructure as Codeは、サーバー、ネットワーク、ストレージなどのクラウドリソースの展開と構成を自動化および標準化するのに有利です。ただし、コードとしてのインフラストラクチャでは、運用システムとは別の専用の仮想環境は提供されず、チームが同じソフトウェアの複数のインストールを複製することもできません。

質問: 69

遅延を減らし、エンドユーザーとの距離を近づけるために、分離されたデータセンターからアプリケーションを移動するプロセスを説明しているのは次のうちどれですか。

- A. レプリケーション

B. ゾーン

C. 地理的冗長性

D. バックアップ

正解: ([正解を表示します](#))

地理的冗長性とは、サーバーなどのミッションクリティカルなコンポーネントやインフラストラクチャを、地理的に異なる場所にある複数のデータセンターに分散させることです1。地理的冗長性は、プライマリサイトに障害が発生した場合、または地域全体に影響を及ぼす災害や障害が発生した場合に備え、セーフティネットとして機能します1。また、地理的冗長性は、最も近いデータセンターからWebコンテンツを配信することで、レイテンシーを削減し、エンドユーザーとの近接性を確保します2。地理的冗長性は、クラウドアプリケーションとサービスに高い可用性、信頼性、パフォーマンスを提供するため、クラウドコンピューティングの一般的な機能です2。

レプリケーションとは、ある場所から別の場所へデータをコピーするプロセスです。例えば、プライマリサイトからセカンダリサイトへ、あるいはあるクラウドプロバイダーから別のクラウドプロバイダーへといった具合です3。レプリケーションは地理的冗長性を確保するために必要条件ではありますが、十分な条件ではありません。なぜなら、レプリケーションによって、異なるリージョン間でのレプリケートされたデータへのアクセスや一貫性が保証されるわけではないからです3。また、レプリケーションによって運用上の複雑さやデータ同期の問題が生じる可能性もあります3。

ゾーンとは、クラウドプロバイダーのインフラストラクチャにおける論理的または物理的なパーティションであり、リージョン内で高可用性とフォールトトレランスを提供します4。ゾーンは通常、同一または近隣のデータセンターに配置され、低遅延のネットワークリンクで接続されます4。ゾーンはワークロードの分散と単一障害点の防止に役立ちますが、地域的な障害や災害に対して脆弱であるため、地理的な冗長性は提供されません4。

バックアップとは、データの損失や破損が発生した場合に復旧できるように、データのコピーを作成して保存するプロセスです5。バックアップはデータ保護と災害復旧の重要な部分ですが、バックアップデータが複数のリージョンで利用可能または最新であることを保証しないため、地理的な冗長性は提供されません5。また、バックアップは地理的な冗長性よりも復旧時間が長く、コストも高くなる可能性があります5。参考資料：地理的な冗長性を使用して高可用性アプリケーションを設計する、地理的な冗長性の説明 | Cloudify、地理的な冗長性 - Open Telekom Cloud、クラウドインフラストラクチャに地理的な冗長性が必須である理由、地理的な冗長性 :なぜそれほど重要なのか？ | Unitrends。

質問: 70

ある企業のIT部門は現在、データベースサーバーのハードウェア保守に1日に数時間を費やしています。同社はサーバーをクラウドに移行します。この変更によって最も影響を受けたIT部門の職務は次のどれですか？

A. サービス操作

B. サービス戦略

- C. サービス移行
- D. サービスデザイン

正解: A ([コメントを発表する](#))

質問: 71

コンプライアンス監査をトリガーする可能性が最も高いのは次のどれですか？

- A. 脆弱性
- B. 違反
- C. リスク
- D. 脅威

正解: B ([コメントを発表する](#))

質問: 72

ある企業が新しいアプリケーションを導入しようとしており、そのアプリケーションをホストするためのインフラストラクチャをオンプレミスで構築するか、クラウドで構築するかを決定する必要があります。アプリケーションをクラウドでホストすることによる財務への影響を最もよく表しているのは次のうちどれですか。

- A. 会社の資本支出は減少します。
- B. 企業はライセンス費用を延期することができます。
- C. プロバイダーは会社の毎月の請求に対する責任を共有します。
- D. 使用量に関係なく、月々の運用コストは一定になります。

正解: ([正解を表示します](#))

アプリケーションをクラウドでホストすることで、企業はオンプレミスでアプリケーションをホストするためのインフラストラクチャの構築と維持に投資する必要がなくなります。これにより、企業の資本支出（サーバー、ストレージ、ネットワーク、ソフトウェアなどの固定資産の取得またはアップグレードに費やす費用）が削減されます¹。その代わりに、企業は使用するクラウドサービスに対してサブスクリプションベースまたは従量制で支払いを行うことができます。これは、日常的な事業運営に費やす費用である運用費用とみなされます¹。アプリケーションをクラウドでホストすることで、エネルギーコストの削減、スケーラビリティの向上、市場投入までの時間の短縮など、その他の財務上のメリットも得られます²。

その他の選択肢は正しくありません。アプリケーションをクラウドでホスティングすることによる財務への影響を正確に説明していないためです。企業はライセンス費用を繰り延べることはできません。クラウドで使用するソフトウェアライセンスの費用は、クラウドサービス料金の一部として、または別途支払う必要があるためです³。プロバイダーは企業の月額料金の負担を分担しません。企業は、プロバイダーの料金モデルと利用規約に基づいて、利用するクラウドサービスの費用を単独で負担することになります⁴。クラウドサービスは通常、ストレージ、帯域幅、CPU、メモリ、トランザクションなど、企業が使用するリソースや機能の量に基づいて課金されるため、月間運用コストは使用量に関わらず一定ではありません⁴。したがって、月間運用コストはアプリケーションの使用量と需要に応じて

変動します。参考資料：設備投資(CapEx)の定義、クラウドコンピューティングのメリット：ビジネスに役立つ7つの主要なメリット、クラウドコンピューティングのライセンス：知っておくべきこと、クラウドコンピューティングの料金モデル：包括的なガイド。

質問: 73

ある企業は、アプリケーションの応答性を向上させるために、新たに開発したアルゴリズムのテストを実施しています。テストにかかる毎月の請求額は予想よりもはるかに高額になっています。

企業が最初に調べるべき文書は次のうちどれですか？

- A. メモリレポート
- B. レポートを計算する
- C. ネットワークレポート
- D. ストレージレポート

正解: ([正解を表示します](#))

ネットワークレポートは、クラウドサービスのネットワーク使用状況とパフォーマンスに関する情報を提供するドキュメントです。帯域幅、レイテンシ、ジッター、パケットロス、スループットなど、アプリケーションの応答性に影響を与える可能性のあるネットワーク関連の要因を特定するのに役立ちます。また、ネットワークレポートは、ネットワークコストを監視し、ネットワーク構成を最適化して月々の請求額を削減するのに役立ちます。

メモリレポート、コンピューティングレポート、ストレージレポートは、それぞれクラウドサービスのメモリ、コンピューティング、ストレージリソースに関する情報を提供するドキュメントです。これらのレポートは、アプリケーションのリソース消費量とパフォーマンスを把握するのに役立ちますが、応答性の問題を調査する際に最初に確認すべきドキュメントではありません。参考資料：CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 認定試験対策ガイド、第4章「クラウドでの運用」、セクション4.3「クラウドサービスの監視」、133ページ。詳細はこちら：

1. [comptia.org](https://www.comptia.org) 2. academic-store.comptia.org 3. store.comptia.org 4. books.google.com

2/30

ネットワーク レポートとは何ですか？ 企業はどのようにクラウド サービスを最適化してコストを削減できますか？ アプリケーションの応答性に影響を与える一般的な要因は何ですか？

応答が停止しました

新しいトピック

新しいトピック

フォームの上部

フォームの下部

質問: 74

あるIT企業は、サポートが終了し、一部のレガシーデータベースに依存しているため、現在のインフラストラクチャをクラウドに移行する計画を立てています。最適な移行アプローチは次のうちどれでしょうか？

- A. 削除して置き換える
- B. フェーズ
- C. ハイブリッド
- D. リフトアンドシフト

正解: ([正解を表示します](#))

リフトアンドシフトとは、アプリケーションコードやアーキテクチャに大きな変更を加えることなく、アプリケーションをそのままクラウドに移行するクラウド移行アプローチです。このアプローチは、オンプレミスでサポートまたは利用できなくなった特定のデータベースやプラットフォームに依存するレガシーアプリケーションに適しています。リフトアンドシフトは、アプリケーションの機能とパフォーマンスを維持しながら、移行のコストと複雑さを軽減するのに役立ちます。ただし、スケーラビリティ、弾力性、自動化といったクラウドの機能とメリットを十分に活用できない場合があります。そのため、一部のアプリケーションでは、最初の移行後にさらなる最適化やリファクタリングが必要になる場合があります。

質問: 75

柔軟な完了時間を持つ低予算プロジェクトは、以下のものを使用することで経済的に実現可能になります。

- A. リソースのタグ付け。
- B. 適切なサイズ設定。
- C. 予約済みインスタンス。
- D. スポットインスタンス。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 76

企業のクラウドソリューションの迅速な弾力性を確保したいと考えている企業の最高情報責任者 (CIO) は、次のどのタイプのクラウドを選択する可能性が最も高いでしょうか。

- A. パブリッククラウド
- B. プライベートコミュニティクラウド
- C. プライベートクラウド
- D. コミュニティクラウド

正解: A ([コメントを发表する](#))

<http://www.evolveip.net/cloud-elasticity-and-cloud-scalability-are-not-the-same-thing-2>

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

あるマーケティング会社は最近、社内ITインフラを、自動化されたセルフサービス型のサーバー導入機能を備えたプライベートクラウドに移行しました。この移行により、IT費用の削減と開発の効率化に成功しました。しかし、非標準システムの本番環境への移行に課題を抱えており、大量の未定義のチケットがIT運用チームに送られています。より安定した環境への移行に最も役立つと思われるのは、次のうちどれでしょうか？

- A. 共通開発ツールの採用
- B. 運用チームのハイブリッドクラウドへの移行
- C. ITインフラストラクチャにITILフレームワークを採用
- D. サービスオペレーションフレームワークのサードパーティへの移行

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 78

すべての SaaS ベンダーに顧客のデータセンター内のシステムの更新を要求することは、次のどのタイプのクラウド配信サービスの例ですか？

- A. オンプレミスホスティング
- B. オーケストレーションプラットフォーム
- C. ハイブリッド配信モデル
- D. オフプレミスホスティング

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 79

ビジネスアナリストは、MSPとある組織との間の契約の概要を示す文書をレビューしています。この文書には、SLA、範囲、期限、およびコストが記載されています。ビジネスアナリストがレビューしているのは、次のうちどれですか？

- A. 提案依頼書
- B. 標準操作手順
- C. 作業明細書
- D. 覚書
- E. 契約

正解: C ([コメントを發表する](#))

質問: 80

ある企業は、メールマーケティングキャンペーンの結果を分析したいと考えています。既存のデータベースと組み合わせて使用できる様々な情報源を特定し、CSPに連絡して、そのソリューションを利用して情報の取り込み、変換、処理を依頼しました。この企業は、以下のどれを実施していますか？

- A. ブロックチェーン
- B. ビッグデータ
- C. ソーシャルメディア
- D. ロット

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

ビッグデータとは、様々なソースから高速に生成される大規模かつ多様なデータセットを指す用語です。これらのデータセットを処理し、価値を引き出すには高度な分析技術が必要です。ビッグデータは、組織が洞察を獲得し、パターンを発見し、情報に基づいた意思決定を行うのに役立ちます。12 同社がビッグデータを導入しているのは、既存のデータベースと様々な情報ソースを組み合わせて使用しているため、データの量と種類が膨大であるからです。また、同社はCSPのソリューションを使用して情報の取り込み、変換、処理を行っています。これは、データの速度が速く、処理には専用のツールとフレームワークが必要であることを意味します。同社はビッグデータ分析を使用してメールマーケティングキャンペーンの結果を分析し、マーケティング戦略の有効性、影響、投資収益率を把握しようとしています。34 ブロックチェーンは正解ではありません。ブロックチェーンは、分散型、非中央集権型、かつ変更不可能な取引台帳の作成と管理を可能にする技術だからです。ブロックチェーンは、組織のビジネスプロセスにおける透明性、セキュリティ、信頼性の向上に役立ちますが、メールマーケティングキャンペーンの結果分析とは関係ありません。ソーシャルメディアは正解ではありません。ソーシャルメディアは、ユーザー間でコンテンツや情報の作成と共有を可能にするプラットフォームだからです。ソーシャルメディアは、組織が顧客とのコミュニケーション、エンゲージメント、インタラクションを促進するのに役立ちますが、メールマーケティングキャンペーンの成果分析の主眼ではありません。ソーシャルメディアはビッグデータの情報源の一つとなり得ますが、ビッグデータそのものとは異なります。

IoTは正解ではありません。IoTとは、インターネットに接続され、データを収集・交換できる物理デバイス、センサー、機械のネットワークを指す概念です。IoTは組織の効率性、生産性、イノベーションの向上に役立ちますが、メールマーケティングキャンペーンの結果分析とは関係ありません。IoTはビッグデータの情報源の一つにはなり得ますが、ビッグデータそのものとは異なります。

質問: 81

モバイルアプリケーション開発チームは、顧客向けアプリケーションのメジャーリリースに向けて、頻繁なソフトウェアアップデートを必要としています。ビジネス要件は、サードパーティのホストサービスを活用した新機能を市場にいち早く投入することです。スピードと効率を上げるために最適なアプローチは次のどれですか？

- A. 回帰テスト
- B. アプリケーションプログラミングインターフェース
- C. 本番環境負荷テスト
- D. 独自のコードソリューション

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 82

アプリケーションは6時間以内に復旧する必要があるという要件があります。この要件を満たすには、SLAに次のどれを含める必要がありますか？

- A. ROI
- B. RPO
- C. 平均所要時間
- D. RTO

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 83

アーキテクトは最近、クラウドが会社にもたらす新たな機会を発見しました。ビジネスアナリストは現在、アーキテクトと協力してビジネスユースケースのシナリオを文書化しています。アーキテクトが次に取るべきステップは次のどれでしょうか？

- A. クラウド要件を収集します。
- B. ギャップ分析を実行します。
- C. 実現可能性調査を実施します。
- D. PoC を初期化します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 84

サービスをすぐに利用できるようにするクラウド コンピューティングの特性について最もよく説明しているのは次のうちどれですか。

- A. 機密性
- B. 可用性
- C. スケーラビリティ
- D. 誠実さ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 85

ある企業が、CSR が管理するオフサイト サーバーに情報のコピーを送信しています。この戦略を最もよく表しているのは次のうちどれですか。

- A. バックアップ
- B. ゾーン
- C. 地域

D. 地理的冗長性

正解: [D \(コメントを发表する\)](#)

地理的冗長性とは、データのコピーを元のクラウドストレージの場所から遠隔地へ送信する戦略です。これにより、プライマリデータセンターに影響を与える可能性のある地域的な災害や障害からデータを保護できます。CSR (クラウドサービスプロバイダー) は、ストレージ、コンピューティング、ネットワーク、ソフトウェアなどのクラウドベースのサービスを提供するサードパーティ企業です。CSRを利用して地理的に冗長化された方法でデータを保存している企業は、拡張性、可用性、費用対効果といったクラウドコンピューティングのメリットを最大限に活用しています。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、103ページ、CompTIA Cloud Storage Requirements- What You Need to Know

質問: 86

最高情報責任者 (CIO) は、新しいクラウドプロジェクトのパイロットとして2つの事業部門を選定したいと考えています。このプロジェクトに最近配属されたビジネスアナリストが、クラウドプロバイダーを選定する予定です。ビジネスアナリストが最初に行うべきことは、次のうちどれですか？

- A. クラウド プロバイダーの機能のマトリックス図を描きます。
- B. 主要な関係者のビジネス要件と技術要件を収集します。
- C. すべての主要システムのベンチマークを実施します。
- D. 環境の実現可能性調査を実施します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 87

企業は、新しい機能の追加によって既存の機能が損なわれないようにしたいと考えています。

次のうちどれが最も優れたテスト手法でしょうか？

- A. 回帰
- B. 品質
- C. ストレス
- D. ロード

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 88

ある企業がレガシーアプリケーションをクラウドに移行しています。現在、2名のCレベル幹部が移行の初期段階に携わっており、完全な置き換えアプローチを計画しています。プロジェクトを開始する前に、まず次の点を特定する必要があります。

- A. 必要なネットワーク パフォーマンス。
- B. 主要な利害関係者。
- C. 目的の CSP。
- D. 必要なクラウド サービス。

E. 必要なストレージの量。

正解: ([正解を表示します](#))

プロジェクトを開始する前に、まず重要なステークホルダーを特定する必要があります。重要なステークホルダーとは、プロジェクトの成果に関心や影響力を持つ個人またはグループのことです。これには、経営陣、管理職、従業員、顧客、サプライヤー、規制当局、パートナーなど、社内外の関係者が含まれます¹。重要なステークホルダーを特定することは、以下のようないくつかの理由から重要です。

プロジェクトの目標と期待値の整合：主要なステークホルダーは、プロジェクトのビジョン、スコープ、目的、要件の定義に貢献できます。また、プロジェクトのライフサイクル全体を通してフィードバックと承認を提供することもできます。主要なステークホルダーをプロジェクト開始当初から関与させることで、プロジェクトチームはプロジェクトがステークホルダーのニーズと期待を満たし、期待される価値を実現できることを確信できます²。

プロジェクトリソースとサポートの確保：主要なステークホルダーは、予算、時間、人員、機器、データなど、プロジェクトに必要なリソースとサポートの割り当てを支援します。また、プロジェクト中に発生する可能性のある問題や対立の解決にも貢献します。プロジェクト開始当初から主要なステークホルダーを関与させることで、プロジェクトチームはプロジェクトが成功するために必要なリソースとサポートを確保できます³。

プロジェクトのリスクと変更の管理：主要なステークホルダーは、技術面、運用面、法務面、規制面の課題など、プロジェクトに影響を与える可能性のある潜在的なリスクや変更を特定し、軽減するのに役立ちます。また、関係者への変更内容の伝達と実施にも貢献します。プロジェクト開始当初から主要なステークホルダーと連携することで、プロジェクトチームは変化する環境にプロジェクトが適応し、悪影響を最小限に抑えることを確実にすることができます⁴。

他のオプションは、次の理由により、プロジェクトの最初のステップで主要な関係者を特定するのほど適切ではありません。

必要なネットワークパフォーマンス：必要なネットワークパフォーマンスとは、クラウドアプリケーションにネットワークが提供すべき品質と速度のレベルです。必要なネットワークパフォーマンスはプロジェクトにおいて考慮すべき重要な要素ですが、最初のステップではありません。必要なネットワークパフォーマンスは、クラウドアプリケーションの種類、規模、場所によって異なり、これらは主要な関係者の意見に基づいて決定されます⁵。

望ましいCSP：望ましいCSPとは、クラウドアプリケーション向けのクラウドサービスとインフラストラクチャを提供するクラウドサービスプロバイダーです。望ましいCSPはプロジェクトにおいて重要な要素ですが、最初のステップではありません。望ましいCSPは、クラウドサービスとインフラストラクチャの機能、メリット、価格によって決まり、主要な関係者の基準に基づいて評価されます。

必要なクラウドサービス：必要なクラウドサービスとは、クラウドアプリケーションが機能するために必要なクラウドベースのリソースと機能です。必要なクラウドサービスはプロジェクトにおいて考慮すべき重要な要素ですが、最初のステップではありません。必要な

クラウドサービスは、主要な利害関係者の要件によって定義されるクラウドアプリケーションの機能、スケーラビリティ、セキュリティに依存します。

必要なストレージ容量：必要なストレージ容量とは、クラウドアプリケーションがデータを保存するために必要なディスク容量です。必要なストレージ容量はプロジェクトにおいて考慮すべき重要な要素ですが、最初のステップではありません。必要なストレージ容量は、データの量、種類、速度によって異なり、これらは主要な関係者の期待に左右されます。

参照：

- 1: ステークホルダーとは？ - プロジェクトマネジメント協会
- 2: プロジェクトの関係者を特定する方法 - Smartsheet
- 3: プロジェクトにステークホルダーを関与させる方法 - Clarizen
- 4: ステークホルダーのリスクと変化を管理する方法 - ProjectManager.com
- 5: クラウド移行におけるネットワークパフォーマンス要件 - Riverbed
- 6: クラウド・サービス・プロバイダーの選び方 - IBM Cloud
- 7: クラウドサービス：種類、メリット、課題 - BMC ブログ
- 8: クラウドストレージ：その概要と使い方 - Lifewire

質問: 89

ある企業がマルチクラウド モデルを定義しました。

企業のニーズを定義する際に考慮すべき最も重要な側面は次のどれですか？

- A. データ主権
- B. 変更管理
- C. データの移植性
- D. データ分類

正解: C ([コメントを発表する](#))

質問: 90

ある企業がデータベースアプリケーションの永久ライセンスを保有しています。次のうち、最もコストがかかるのはどれですか？

クラウドに移行する際に効果的なオプションは何ですか？

- A. BYOL
- B. サブスクリプション
- C. EULA
- D. 修正済み

正解: A ([コメントを発表する](#))

質問: 91

ビジネスアナリストが定性的なリスク分析を行っています。分析中に、リスクに対処するための措置は何も講じられないことが確認されました。この状況におけるリスク対応として最も適切なものは次のうちどれですか。

- A. 回避

- B. 軽減
- C. 承認
- D. 転移

正解: C ([コメントを発表する](#))

有効的なCLO-002問題集はJPNTTest.com提供され、CLO-002試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新CLO-002試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここでCLO-002問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> 620問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 92

デスクトップワークステーションの物理から仮想への移行を実行した結果は次のどれですか。

- A. SaaS
- B. IaaS
- C. VDI
- D. VPN

正解: ([正解を表示します](#))

VDI（仮想デスクトップインフラストラクチャ）は、デスクトップワークステーションを物理マシンから仮想マシンに移行することで実現されます。VDIは、ユーザーがオンプレミスの物理マシンではなく、データセンターまたはクラウド内の集中サーバーからデスクトップオペレーティングシステムとアプリケーションにアクセスし、実行できるようにするテクノロジーです。VDIは、ノートパソコン、タブレット、シンクライアントなどのさまざまなデバイスにネットワーク経由で配信される仮想デスクトップをユーザーに提供します。VDIには、セキュリティの強化、コストの削減、柔軟性の向上、パフォーマンスの向上など、さまざまなメリットがあります。

質問: 93

戦略的柔軟性を維持するための最良の方法を示すのは次のうちどれですか？

- A. 単一のデータセンターの場所
- B. 単一のクラウドベンダー
- C. 地理的に同じ場所に位置する複数のクラウドベンダー
- D. 地理的に離れた複数のクラウドベンダー

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 94

法務チームは、法的手続きに関する情報を外部の諮問機関と共有する必要があります。
チームはSaaSファイル共有を使用しています。外部関係者との情報共有に関する要件を最も適切に規定しているポリシーはどれですか？

- A. 情報セキュリティポリシー
- B. コミュニケーションポリシー
- C. リソース管理ポリシー
- D. アイデンティティ制御ポリシー

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

情報セキュリティポリシーとは、組織内のデータとシステムの機密性、整合性、可用性を保護するためのルールとガイドラインを定義する文書です。データ分類、アクセス制御、暗号化、バックアップ、インシデント対応、コンプライアンスといったトピックを網羅しています。情報セキュリティポリシーは、外部の関係者とデータを安全に共有するために不可欠です。特に、組織のシステムとは異なるセキュリティ基準や機能を持つ可能性のあるSaaSファイル共有を使用する場合はなおさらです。コミュニケーションポリシー、リソース管理ポリシー、ID制御ポリシーはすべて情報セキュリティに関連していますが、情報セキュリティポリシーほど包括的かつ具体的なものではありません。

質問: **95**

両当事者が合意できる品質とパフォーマンスの基準を定義する契約は、次のように呼ばれます。

- A. SLA。
- B. SOA。
- C. 種をまく。
- D. SOP。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **96**

システムをクラウドに移行すると、次のセキュリティ目標のうちどれが最も改善されますか？

- A. 可用性
- B. 誠実さ
- C. プライバシー
- D. 機密性

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

可用性はセキュリティ目標の一つであり、承認されたユーザーが必要に応じてシステムとそのリソースにアクセスし、使用できる能力を指します¹。クラウドコンピューティングは、システムの信頼性とアクセス性を向上させる様々なメリットを提供するため、システムをクラウドに移行すると可用性が最も向上します²³。

スケーラビリティ: クラウド コンピューティングにより、システムのパフォーマンスや可用性に影響を与えることなく、変化する需要に合わせて割り当てられたリソースの量をシステムが動的に調整できるようになります。

冗長性: クラウド コンピューティングは、さまざまな場所やサーバーにシステムとそのデータの複数のコピーを提供し、1 つ以上のコンポーネントに障害が発生した場合でもシステムが継続して動作できるようにします。

バックアップとリカバリ: クラウド コンピューティングにより、システムはデータと構成をクラウドに定期的にバックアップし、災害や障害が発生した場合に迅速に復元できます。

メンテナンスと更新: クラウド コンピューティングにより、システムの可用性を損なったり、ダウンタイムが発生したりすることなく、システムはクラウド プロバイダーからタイムリーかつ自動的に更新とパッチを受け取ることができます。

サービスレベル契約 :クラウドコンピューティングは、システムの一定レベルの可用性と稼働時間を保証し、違反が発生した場合の補償または修復を提供するサービスレベル契約 (SLA) を提供します。参考文献 :1 :CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験対策ガイド 第2版 (試験LO-002)、第4章 「クラウドセキュリティ」、セクション4.1 「クラウドセキュリティの概念」、サブセクション4.1.1 「セキュリティ目標」、2 :IBM、クラウドセキュリティとは何か? クラウドセキュリティの定義」、3 :Spiceworks、クラウドコンピューティングのセキュリティとは何か? 定義、リスク、セキュリティのベストプラクティス」

質問: 97

SaaS ソリューションにログインするためのデジタル ID は、次の例外によって発行される必要があります。

- A. ユーザー。
- B. 顧客組織。
- C. サードパーティの ID プロバイダー。
- D. SaaS プロバイダー。

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 98

次のうち、SaaS と IaaS の最も重要な違いはどれですか?

- A. IaaS はネットワーク構成をテストできます。
- B. IaaS はセキュリティ保護され、暗号化されます。
- C. SaaS はどこからでもアクセスできます。
- D. SaaS はパブリック クラウドにのみ使用されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 99

SaaS と PaaS クラウド配信モデルの主な違いは次のどれですか?

- A. PaaS は主に民間産業向けにカスタマイズされていますが、SaaS は民間部門、公共部門、および個人にサービスを提供します。
- B. PaaS は投資収益率を最大化するためにチャージバック モデルを実装しますが、SaaS は顧客に請求するときに直接コスト配分を使用します。
- C. SaaS はアプリケーションへのアクセスのみを提供しますが、PaaS では開発者がアプリケーションをテストおよびデバッグできます。
- D. SaaS はソフトウェア レベルで抽象化を実装しますが、PaaS は基盤となるハードウェア プラットフォームの仮想化を実装します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 100

未使用の容量に対する支払いを避けるために、システムに割り当てられたリソースを減らすことを最もよく説明しているのは次のうちどれですか。

- A. オーケストレーション
- B. 自動スケーリング
- C. 適正規模化
- D. スケーラビリティ

正解: ([正解を表示します](#))

ライトサイジングとは、システムに割り当てられたリソースを実際のニーズに合わせて調整し、未使用の容量に対する費用負担を回避するプロセスです。ライトサイジングは手動または自動で実行でき、必要に応じてリソースを増減できます。ライトサイジングは、リソースをより効率的かつ費用対効果の高い方法で活用できるため、クラウドコンピューティングのメリットの一つです。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ (CLO-002) 学習ガイド、第2章 「クラウドコンピューティングの概念」、セクション2.2 「クラウドサービスモデル」、3812ページ。詳細はこちら :

1. [comptia.org](https://www.comptia.org)2. [comptia.org](https://www.comptia.org)3. [globalknowledge.com](https://www.globalknowledge.com)4. partners.comptia.org

1/30

質問: 101

CDN を使用することによるセキュリティ上の利点は次のどれですか？

- A. 高度な脅威検査
- B. 消費者へのVPNセッション
- C. DDoS攻撃に対する耐性
- D. 保存時のデータ暗号化

正解: ([正解を表示します](#))

コンテンツ配信ネットワーク (CDN)は、ユーザーの地理的な位置に基づいてWebコンテンツを配信するサーバーネットワークです。CDNは、ユーザーに近い場所にコンテンツをキャッシュし、オリジンサーバーの負荷を軽減することで、Webアプリケーションのパフォーマンス、信頼性、セキュリティを向上させます。

CDNを利用するセキュリティ上の利点の一つは、分散型サービス拒否（DDoS）攻撃に対する耐性を提供できることです。DDoS攻撃とは、複数のソースから大量のリクエストを送信し、ウェブサーバーを過負荷状態に陥らせようとする攻撃です。CDNは、以下の方法でDDoS攻撃を軽減できます。

トラフィックを複数のサーバーと場所に分散することで、攻撃者が単一障害点を狙うことを困難にする。レート制限、IP ブロッキング、チャレンジ レスポンス メカニズムなどの技術を使用して、悪意のあるリクエストがオリジン サーバーに到達する前にフィルタリングする。オリジン サーバーよりも大きな帯域幅とリソースを使用して攻撃トラフィックを吸収することで、Web アプリケーションの可用性とパフォーマンスへの影響を軽減する。

質問: 102

法務チームは、法的手続きに関する情報を外部の諮問機関と共有する必要があります。チームはSaaSファイル共有を使用しています。外部関係者との情報共有に関する要件を最も適切に規定しているポリシーはどれですか？

- A. 情報セキュリティポリシー
- B. コミュニケーションポリシー
- C. リソース管理ポリシー
- D. アイデンティティ制御ポリシー

正解: ([正解を表示します](#))

情報セキュリティポリシーとは、組織内のデータとシステムの機密性、整合性、可用性を保護するためのルールとガイドラインを定義する文書です。データ分類、アクセス制御、暗号化、バックアップ、インシデント対応、コンプライアンスといったトピックを網羅しています。情報セキュリティポリシーは、外部の関係者とデータを安全に共有するために不可欠です。特に、組織のシステムとは異なるセキュリティ基準や機能を持つ可能性のあるSaaSファイル共有を使用する場合はなおさらです。コミュニケーションポリシー、リソース管理ポリシー、アイデンティティ管理ポリシーはすべて情報セキュリティに関連していますが、情報セキュリティポリシーほど包括的かつ具体的なものではありません。参考：

CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第4章 クラウドにおけるセキュリティ」、149ページ。

質問: 103

システムに割り当てられたリソースを減らして、コストを節約することを最もよく表しているのはどれですか？

未使用の容量ですか？

- A. 適正規模化
- B. スケーラビリティ
- C. オーケストレーション
- D. 自動スケーリング

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 104

組織のサーバーでは、仮想環境でのメモリの過剰サブスクリプションと物理 RAM の枯渇により、パフォーマンスが低下しています。

次のクラウド コンピューティングの特性のうち、どのものが問題に最もよく対処しますか？

- A. 弾力性
- B. セルフサービス
- C. 可用性
- D. 従量課金制

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 105

クラウド コンピューティングではスケーラビリティはどのように機能しますか？

- A. ユーザーをすばやく追加および削除できます。
- B. サーバーとストレージをすぐに解放できます。
- C. 上記のすべてが正しいです。
- D. サーバーとストレージを迅速に追加できます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 106

不正なユーザーレベルのアクセス後の攻撃対象領域を縮小するのに役立つ概念は次のどれですか？

- A. 強化
- B. 検証
- C. サニタイズ
- D. 監査

正解: ([正解を表示します](#))

ハードニングとは、不正なユーザーレベルのアクセスによる攻撃対象領域を縮小するのに役立つ概念です。ハードニングとは、攻撃に対する脆弱性を低減することでシステムを保護するプロセスです。

強化とは、既知の脆弱性を排除または軽減するために、パッチ、アップデート、構成変更を適用することです。また、攻撃者に悪用される可能性のある不要なサービス、機能、アカウントを無効化または削除することも含まれます。強化は、実行されるコードの量、利用可能なエントリポイントの数、そして不正アクセスによる潜在的な損害を減らすことで、攻撃対象領域を縮小するのに役立ちます。

CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu>
620問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 107

量、多様性、速度、および真実性は、次の4つの特性です。

- A. オブジェクトストレージ。
- B. ブロックチェーン。
- C. マイクロサービス設計。
- D. ビッグデータ。
- E. 機械学習。

正解: ([正解を表示します](#))

ビッグデータとは、従来の方法では処理できないほど大規模、複雑、または多様なデータセットを指す用語です¹。ビッグデータは、量、多様性、速度、そして真実性という4つのVによって特徴付けられます²。量とは、生成および収集されるデータの量を指します。多様性とは、構造化データ、非構造化データ、半構造化データなど、データの種類の多様さを指します。速度とは、データが作成、処理、分析される速度を指します。真実性とは、データの品質と信頼性を指します。

参照：

ビッグデータの4つのVを理解する (ウォーブス)

量、速度、多様性: ビッグデータの3つのVを理解する、DataSource.ai

質問: 108

クラウド加入者は、政府の規制により、機密データをクラウドでホストする際に一定のセキュリティ制約を受ける可能性があります。クラウドプロバイダーが実装できる最適なセキュリティ対策は次のうちどれですか？

- A. 分離された仮想化インフラストラクチャを備えたシングルテナント ソフトウェア サービスを提供します。
- B. 論理的に分離されたインフラストラクチャを備えたサービスとしてマルチテナント ソフトウェアを提供します。
- C. 監視された侵入検知システムを備えたシングルテナント ソフトウェア サービスを提供します。
- D. 分離された物理インフラストラクチャを備えたサービスとしてマルチテナント ソフトウェアを提供します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 109

ある企業の最高技術責任者 (CTO) は、SaaSベースのビデオソリューションを活用して革新性を高め、ソフトウェア開発プロセスを本番環境への移行スピードアップを図りたいと考えています。これらの要件を最もよく満たすのは次のうちどれでしょうか？

- A. CDN
- B. CRM
- C. CI/CD
- D. 平均所要時間

正解: ([正解を表示します](#))

CI/CD（継続的インテグレーション／継続的デプロイメント）は、ソフトウェア開発プロセスを自動化し、より迅速かつ信頼性の高いソフトウェアデリバリーを実現する一連のプラクティスです。CI/CDでは、コードが頻繁に統合・デプロイされるため、反復とイノベーションが加速し、開発から本番環境へのプロセスをスピードアップするために不可欠です。これは、SaaSベースのビデオソリューションの開発プロセスにおいて、イノベーションを推進し、合理化を図るというCTOの目標と非常に合致しています。

質問: 110

クラウド コンピューティングはビジネスの柔軟性をどのように向上させるのでしょうか？

- A. 上記のすべてが正しい
- B. 組織外のユーザーによるアクセスが容易になります
- C. 急速に増加および減少する容量
- D. アプリケーションのより高速な展開

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 111

次の ITIL プロセスのうち、パブリック クラウド環境でデータセンターを管理するのはどれですか。

- A. 情報セキュリティ管理
- B. テクノロジー管理
- C. 施設管理
- D. アプリケーション管理

正解: A ([コメントを發表する](#))

質問: 112

企業が必要に応じて新しい仮想サーバーをプロビジョニングできるようにすることは、次のうちどの特徴ですか？

- A. スケーラビリティ
- B. ハードウェア非依存
- C. セキュリティ
- D. 変動費

正解: A ([コメントを發表する](#))

質問: 113

企業がパブリック クラウドの容量を増やすことができるのは次のうちどれですか。

- A. ハードウェア非依存
- B. スケーラビリティ
- C. SLA
- D. 設備投資
- E. API

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 114

ユーザーから仮想サーバーにアクセスできないという報告がありました。ネットワーク管理者が仮想サーバー内の現在のネットワーク設定を確認できるコマンドはどれですか？

- A. ipconfig
- B. tftp
- C. アルペジオ
- D. テルネット
- E. ピン
- F. nbtstat

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 115

下位互換性のあるアプリケーションをクラウドに移行するための適切な手順は次のうちどれですか？

- A. 社内インフラストラクチャを廃止し、クラウドプロバイダーからサービスを購入し、ビジネスユーザーが利用できるようにします。
- B. データを移行し、APIを使用してアプリケーションを再構築します
- C. 評価、概念実証、データの移行、アプリケーションの移行、自動化/スケーリング、最適化
- D. クラウドプロバイダーからサービスを購入し、ユーザーアカウントを移行し、内部インフラストラクチャを無効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 116

クラウド コンピューティングと IT アウトソーシングの違いは次のうちどれですか？

- A. クラウド プロバイダーとの契約をより迅速に変更できます。
- B. クラウド コンピューティングのサービス レベルははるかに優れています。
- C. IT アウトソーシングはオープン スタンドに基いていません。
- D. 外部スタッフと連携するのは IT アウトソーシングのみです。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 117

次のどれがユーザーの応答時間を悪化させる原因になるでしょうか？

- A. ネットワーク帯域幅が低く、保存されるデータ量が多い

- B. CPU使用率が高く、ネットワーク帯域幅が低い
- C. ネットワークの遅延が大きく、保存されるデータ量が多い
- D. ネットワーク帯域幅が低く、ネットワーク遅延が大きい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 118

ある企業は、タイムリーにアクセスする必要のないデータのクラウドストレージコストを削減したいと考えています。以下のストレージタイプのうち、最適な選択肢はどれでしょうか？

- A. オブジェクト
- B. テープ
- C. ブロック
- D. 冷たい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 119

DevOps環境では、依存コンポーネントを一切使用せずに、アプリケーションソリューションを効率的に構築する必要があります。これらの要件を満たすために、DevOpsエンジニアは次のうちどれを行うべきでしょうか？

- A. QA でアプリケーションをビルドし、クローンを作成して本番環境にデプロイします。
- B. テンプレートを使用し、自動スケーリングを有効にします。
- C. アプリケーションの構築にテンプレートを使用します。
- D. QA でアプリケーションをビルドし、リソースのタグ付けを有効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 120

ある企業では、計画メンテナンスのためにデータベースをオフラインにする場合、24時間前までに通知することを義務付けています。ユーザーへの通知に関して、最も適切なポリシーは次のどれですか。

- A. コミュニケーションポリシー
- B. アクセス制御ポリシー
- C. 情報セキュリティポリシー
- D. リスク管理ポリシー

正解: A ([コメントを发表する](#))

コミュニケーションポリシーとは、組織が従業員、顧客、パートナー、規制当局など、社内外のステークホルダーとどのようにコミュニケーションをとるかを定義する一連のガイドラインです。コミュニケーションポリシーでは通常、組織内外におけるコミュニケーションの目的、範囲、方法、頻度、トーン、責任といったトピックが網羅されます。また、コミュニケーションポリシーは、コミュニケーションの品質、正確性、適時性、セキュリティに関する基準と期待値も定めます。コミュニケーションポリシーは、組織全体およびステークホ

ルダールとの間で、効果的で一貫性があり、透明性のあるコミュニケーションを確保するために不可欠です。コミュニケーションポリシーは、不十分または不明瞭なコミュニケーションから生じる可能性のある誤解、対立、エラーを回避するのに役立ちます。さらに、コミュニケーションポリシーは、組織の評判、信用、信頼性の向上にも役立ちます。コミュニケーションポリシーは、計画メンテナンスのためにデータベースがオフラインになる場合のユーザーへの通知に関する最適なガイダンスを提供します。なぜなら、通知の送信方法、送信時期、送信先を指定できるからです。コミュニケーションポリシーは、メンテナンスの理由、期間、影響について、ユーザーに事前に明確かつ丁寧な方法で通知し、メンテナンスの進捗状況と完了に関する最新情報を提供するのに役立ちます。また、コミュニケーションポリシーは、メンテナンスに関するユーザーからの質問、懸念事項、フィードバックへの対応にも役立ちます。このように、コミュニケーションポリシーは、メンテナンスによる混乱や不便を最小限に抑え、ユーザーとの良好な関係を維持するのに役立ちます。

コミュニケーションポリシーは、質問に記載されている他のポリシーとは異なります。これらのポリシーは、計画メンテナンスについてユーザーに通知することに直接関係しません。アクセス制御ポリシーは、ユーザーのID、役割、権限に基づいて、情報システムおよびリソースへのアクセスを許可または拒否するためのルールと手順を定義します。情報セキュリティポリシーは、情報資産とシステムの機密性、整合性、可用性を、不正または悪意のある使用、開示、変更、破壊から保護するための原則と実践を概説します。リスク管理ポリシーは、組織の目標、運用、パフォーマンスに影響を与える可能性のあるリスクを識別、評価、優先順位付け、軽減、監視するためのプロセスと基準を記述します。これらのポリシーは、データベースと組織のセキュリティと信頼性を確保するために重要ですが、計画メンテナンスについてユーザーとコミュニケーションをとるための具体的なガイダンスは提供していません。

質問: 121

開発チームが新しいコードリリースをステージング環境にデプロイしました。変更管理手順では、すべての新しいコードはリリース前に脆弱性がないかチェックする必要があると規定されています。セキュリティアナリストがコードを本番環境にデプロイする前に行う可能性が高いのは次のうちどれですか？

- A. 侵入テスト
- B. マルウェアスキャン
- C. アプリケーションスキャン
- D. 負荷テスト

正解: ([正解を表示します](#))

アプリケーションスキャンは通常、セキュリティ上の欠陥、バグ、悪用される可能性のある弱点など、コード内の脆弱性を特定するために実行されます。変更管理手順ではリリース前に脆弱性をチェックする必要があるため、このスキャンは、本番環境にデプロイする前にコードの安全性を確保するのに役立ちます。このタイプのスキャンでは、SQLインジェ

クション、クロスサイトスクリプティング (XSS)、その他の一般的なアプリケーションの脆弱性などの問題を検出します。

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 122

ほぼ同じサーバー 12 台を持つ企業で、ストレージ フットプリントを最小にできるクラウドストレージテクノロジーは次のどれですか。

- A. オンデマンド容量
- B. 圧縮
- C. ソフトウェア定義ストレージ
- D. 重複排除

正解: ([正解を表示します](#))

重複排除は、ほぼ同一のサーバーを12台保有する企業において、ストレージ容量を最小限に抑えることを可能にするクラウドストレージ技術です。重複排除とは、ストレージシステム内の冗長または重複したデータブロックを削除し、単一のデータコピーへのポインターに置き換えるプロセスです。重複排除により、必要なストレージ容量だけでなく、データ転送に必要な帯域幅とコストも削減できます。重複排除は、バックアップデータ、仮想マシンイメージ、サーバーデータなど、類似性が高いデータに特に効果的です。重複排除は、ソースまたはターゲット、ファイルレベルまたはブロックレベルで実行できます。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験の目標1、CompTIA Cloud Essentials+ 学習ガイド、第4章「クラウドストレージ」2、クラウドコンピューティングにおけるデータ重複排除3

質問: 123

ある企業がRPO（目標復旧時点を短縮するデータ管理機能を導入しました。必要な機能について最も適切な説明は次のどれですか？

- A. 移植性
- B. レプリケーション
- C. アーカイブ
- D. 地域

正解: B ([コメントを発表する](#))

質問: 124

コンテナの作成方法と接続方法を管理するプロセスは、次のように呼ばれます。

- A. オーケストレーション。
- B. 自動化。
- C. マイクロサービス。
- D. アップグレード。

正解: ([正解を表示します](#))

オーケストレーションとは、コンテナ化された環境におけるコンテナのデプロイメント、スケーリング、ネットワーク接続、接続を管理および自動化するプロセスを指します。コンテナ間のやり取りを調整および自動化し、コンテナが効率的に連携し、必要に応じてスケーリングできるようにします。一般的なコンテナオーケストレーションツールには、KubernetesやDocker Swarmなどがあります。

質問: 125

ある企業の現在の課金契約は静的です。もし企業が完全にIaaSベースのシステムに移行する場合、以下のどの課金コンセプトを採用するでしょうか？

- A. エンタープライズ契約
- B. 永久
- C. 変動費
- D. 固定費

正解: ([正解を表示します](#))

変動費とは、顧客が使用したリソースに対してのみ料金を支払う課金概念であり、料金は使用量に応じて変動します。これは、使用量に関係なく事前に定められた金額を支払う固定費とは異なります。IaaSベースのセットアップでは、顧客がオンデマンドでリソースのプロビジョニングとデプロビジョニングを行い、使用した分のみを支払うため、一般的に変動費課金が採用されています。これにより、顧客はコストを最適化し、ニーズに応じてリソースを拡張できます¹²³。参考文献 [CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験学習ガイド 第2版 (試験LO-002)]、第1章 :クラウドの原則と設計、17～18ページ。

質問: 126

企業の業務とビジネスプロセスがクラウドソリューションに準拠していないことが原因でクラウドプロジェクトが失敗するのを回避するために、次のどれが役立ちますか？

- A. クラウドマネージドサービス
- B. 会社のベースライン
- C. 価値の証明
- D. 業界ベンチマーク

正解: ([正解を表示します](#))

価値実証 (POV)とは、クラウドソリューションを本格的に導入する前にテストを行い、企業の業務プロセスや業務に適合していることを確認する手法です。POVは、クラウドソリューションの実現可能性、機能性、メリットを検証し、解決すべきギャップや課題を特定することで、クラウドプロジェクトの失敗を回避するのに役立ちます。また、POVは、企業が複数のクラウドソリューションを比較し、自社のニーズに最適なソリューションを選択

する際にも役立ちます。POVは、クラウドソリューションの機能とパフォーマンスをより技術的な観点から実証する概念実証 (POC) とは異なります。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験対策ガイド 第2版 (試験LO-002)、第3章 クラウド計画」、セクション 3.2 クラウド導入」、サブセクション3.2.2 価値実証」1

質問: 127

企業のクラウド利用者が10TBのデータベースをIaaS環境に移行しており、ビジネス要件として、レガシーアプリケーションからデータベースプロバイダーを変更することになっています。以下のクラウド移行戦略のうち、どれを採用すべきでしょうか？

- A. ハイブリッド
- B. フェーズ
- C. リフトアンドシフト
- D. 削除して置き換える

正解: [\(正解を表示します\)](#)

リップアンドリプレイスとは、レガシーデータベースをクラウド上の新しいデータベースに完全に置き換える戦略を指します。移行の一環として、データベースプロバイダーの変更も含まれることがよくあります。このアプローチは、ビジネス要件として新しいデータベースプロバイダーへの切り替えが必要な場合に適しています。例えば、レガシーシステムよりも優れた拡張性や機能を提供するクラウドベースのサービスへの移行などです。組織がデータベースプロバイダーを変更する場合、「リップアンドリプレイス」戦略が最も適切です。

質問: 128

クラウドでML/AIを使用してデータ分析を行う主な利点はどれですか？

施設はどこですか？ 2つ選択してください。)

- A. クラウド プロバイダーは強化された技術サポートを提供します。
- B. ML により、DevOps はアプリケーションをより簡単かつ迅速に構築できるようになります。
- C. 従量課金制のアプローチにより、企業はコストを節約できます。
- D. AI により、DevOps はアプリケーションをより簡単かつ迅速に構築できるようになります。
- E. 共有責任モデルにより、セキュリティが強化されます。
- F. 弾力性により、大規模なコンピューティング リソース プールにアクセスできます。

正解: C,F ([コメントを发表する](#))

質問: 129

会社のデータセンターインフラ全体をプライベートIaaSソリューションに移行した後、ITディレクターは、現在のネットワークとサーバーの論理構成を維持しながら、ITエンジニアリングスタッフの50%を削減しました。残りのスタッフは、日々のサーバーの保守 維持管

理業務から、サービスのプロビジョニング、パフォーマンス、レポート作成業務へと重点を移しました。この移行によって最も影響を受けたのは、次のうちどれですか？

- A. サービス戦略
- B. サービス遷移
- C. サービス操作
- D. サービス設計

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

質問: 130

ある企業が自社のeコマースプラットフォームをクラウドサービスプロバイダーに移行しています。eコマースサイトには大量の画像があります。画像を保存するのに最適なストレージタイプは次のどれですか？

- A. ブロック
- B. ファイル
- C. オブジェクト
- D. 冷たい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 131

ある企業は最近、アプリケーションの最初のバージョンをリリースしました。顧客からのフィードバックに基づき、次のリリースに組み込むべき機能を特定しました。顧客要件を満たすために必要な追加作業を把握するために、以下のどれが役立ちますか？

- A. 作業明細書
- B. ベースライン
- C. ベンチマーク
- D. ギャップ分析

正解: ([正解を表示します](#))

ギャップ分析は、企業が顧客の要件を満たすために必要な追加作業を把握するのに最適な方法です。ギャップ分析とは、システムまたはプロセスの現状を調査し、望ましい将来の状態と比較し、それらのギャップまたは差異を特定するための段階的なプロセスです1。

ギャップ分析は、ギャップを埋めて望ましい結果を達成するために必要な変更または改善の範囲、実現可能性、および優先順位を決定するのに役立ちます2。また、ギャップ分析は、変更または改善の実装に必要なリソース、時間、およびコストを見積もるのにも役立ちます3。

ギャップ分析は、質問に記載されている他の選択肢とは異なります。これらの選択肢は、顧客の要件を満たすために必要な追加の労力の理解に直接関係しません。作業明細書は、プロジェクトまたは契約の範囲、目的、成果物、契約条件を説明した文書です4。作業明細書は、プロジェクトまたは契約に関与する当事者の期待と責任を定義するのに役立ちますが、システムまたはプロセスの現在および将来の状態の詳細な分析は提供しません。ベースラインは、プロジェクトまたはプロセスのパフォーマンスまたは進捗状況を測定するた

めに使用される参照ポイントまたは標準です。ベースラインは、当初の計画または目標からの変更または逸脱を追跡するのに役立ちますが、システムまたはプロセスの現在および将来の状態の包括的な比較は提供しません。ベンチマークは、システムまたはプロセスの品質またはパフォーマンスをベストプラクティスまたは業界標準と比較して評価するために使用される参照ポイントまたは基準です。ベンチマークは、システムまたはプロセスの長所と短所を特定するのに役立ちますが、システムまたはプロセスの現在の状態と将来の状態との間のギャップや相違点の具体的な評価は提供しません。

質問: 132

ある企業は、タイムリーにアクセスする必要のないデータのクラウドストレージコストを削減したいと考えています。以下のストレージタイプのうち、最適な選択肢はどれでしょうか？

- A. 冷たい
- B. ブロック
- C. オブジェクト
- D. テープ

正解: ([正解を表示します](#))

コールドストレージは、バックアップ、アーカイブ、履歴データなど、タイムリーにアクセスする必要のないデータ向けに設計されたクラウドストレージの一種です。コールドストレージは、ストレージ1ギガバイトあたりのコストが最も低い一方で、データ取得のコストとレイテンシは最も高くなります。コールドストレージは、アクセス頻度が低く、パフォーマンス要件が低く、数時間または数日の遅延を許容できるデータに適しています。コールドストレージは、ホットストレージ、ウォームストレージ、クールストレージといった高価なストレージ層の使用を減らすことで、企業のクラウドストレージコストの削減に役立ちます。また、コールドストレージは、長期的なデータ保持において高い耐久性、セキュリティ、スケーラビリティを提供します。

コールドストレージは、ブロック、オブジェクト、テープなどの他のストレージタイプとは異なります。ブロックストレージは、仮想マシンにディスクボリュームとして接続された固定サイズのブロックにデータを保存するクラウドストレージの一種です。ブロックストレージは、データベース、オペレーティングシステム、アプリケーションなど、頻繁でランダムなアクセスが必要なデータに対して、高パフォーマンスと低レイテンシーを実現します。オブジェクトストレージは、データ、メタデータ、一意の識別子で構成されるオブジェクトとしてデータを保存するクラウドストレージの一種です。オブジェクトストレージは、ファイル、画像、動画、ドキュメントなど、シンプルで直接的なアクセスが必要なデータに対して、高いスケーラビリティと耐久性を提供します。テープストレージは、テープライブラリまたはボルトに保管されている磁気テープにデータを保存する物理ストレージの一種です。テープストレージは、オフラインまたは長期バックアップが必要なデータに対して低コストで大容量を提供しますが、取得時間が長く、データ損失や劣化のリスクもあります。参考 :コールドデータストレージとは？クラウドでのコールドデータの保存、Amazon S3 Glacier ストレージクラス | AWS、コールドデータストレージ完全ガイド -

NetApp、2023年のホットストレージとコールドストレージ :インスタントアクセスとアーカイブ、コールドストレージが新しいデータ時代をどのように再定義するのか

質問: 133

ある企業が、eコマースプラットフォームをクラウドサービスプロバイダーに移行しています。eコマースサイトには多数の画像が保存されています。画像を保存するのに最適なストレージタイプは次のうちどれですか？

- A. オブジェクト
- B. 冷たい
- C. ファイル
- D. ブロック

正解: ([正解を表示します](#))

オブジェクトストレージは、データとメタデータで構成されるオブジェクトとしてデータを保存するクラウドストレージの一種です。オブジェクトストレージは、画像、動画、音声、ドキュメントなど、大量の非構造化データの保存に最適です。オブジェクトストレージは、高い拡張性、耐久性、可用性を備え、HTTPまたはREST API経由で容易にアクセスできます。また、オブジェクトストレージは、ブロックストレージやファイルストレージなどの他の種類のストレージよりもコスト効率に優れています。これらのストレージは、構造化データや高パフォーマンスまたは低レイテンシが求められるアプリケーションに適しています。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験の目標1、CompTIA Cloud Essentials + 学習ガイド、第4章 :クラウドストレージ2

質問: 134

組織間のコラボレーションを可能にするのは次のどれですか？

- A. AI
- B. 連邦
- C. マルチテナンシー
- D. MFA

正解: ([正解を表示します](#))

フェデレーションとは、異なる組織が信頼関係を確立し、異なるドメインやシステム間で連携できるようにするシステムを指します。これは通常、共通の認証および認可メカニズムを伴い、ある組織のユーザーが別の組織のリソースにアクセスする際に、個別のアカウントを作成する必要がなくなります。フェデレーションは、シングルサインオン (SSO)などのシナリオで、組織間の連携を効率化および安全に行うためによく使用されます。

質問: 135

クラウドシステム管理者は、複数の企業アプリケーションをパブリッククラウドプロバイダーに移行し、社内ホスティング環境を廃止する必要があります。この移行は月末までに完了する必要があります。これらのアプリケーションは、特定のビジネス会計ニーズを満

たすために社内で開発されているため、管理者は代替アプリケーションを使用することができません。

管理者が使用すべきアプローチを最もよく表しているのは次のうちどれですか？

- A. リフトアンドシフト
- B. 削除して置き換える
- C. ハイブリッド展開
- D. 段階的な移行

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 136

データセンターをターゲット市場の近くに配置することは、次のどの戦略的取り組みの結果ですか？

- A. 地理的近接性
地理的多様性
- B. 地理
- C. ローカリゼーション

正解: ([正解を表示します](#))

<http://www.webhostingtalk.com/showthread.php?t=971320>

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken**」

質問: 137

ITチームがクラウド内の既存のITリソースをアップグレードする手順を文書化しました。この手順を最もよく表しているのは次のうちどれですか？

- A. セキュリティ手順
- B. 変更管理
- C. インシデント管理
- D. 標準操作手順

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 138

クラウド コンピューティングによってセキュリティ プロセスにどのような変化がもたらされますか？

- A. クレジットカード情報へのアクセスのセキュリティ強化

- B. 規制はより頻繁に更新する必要がある
- C. 構成管理データベース (CMDB) にパスワードを保存する
- D. 複数のユーザーIDプロバイダーとの連携

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 139

クラウド コンピューティングによって資本コストが変動コストに移行するのはなぜですか？

- A. スタッフは顧客に雇用されなくなりました
- B. クラウドコンピューティングはコスト効率が高い
- C. サーバーがより有効活用される
- D. IT資産は顧客が所有していない

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 140

クラウド コンピューティングは、コンプライアンス リスク (サーベンス オクスリー法のコンプライアンスなど) に関してなぜ課題となるのでしょうか？

- A. 会社の物理的な資産がどこにあるかを知ることが難しくなります。
- B. コンプライアンスを確保するために、業界の規制はより頻繁に変更されます。
- C. 契約でプロバイダーの責任を制限することは困難です。
- D. 会社の重要な資産がどこにあるか把握することが難しくなります。

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 141

システム管理者は毎月300GBのデータをクラウドに転送する必要があります。以下の情報に基づきます。

次の接続方法のうち、最もコスト効率が高く、月間転送要件を満たすものはどれですか？

- A. VPN (100MB)
- B. 直接接続 (500MB)
- C. 拡張VPN (200MB)
- D. 拡張ダイレクトコネクト (1GB)

正解: ([正解を表示します](#))

CompTIA Cloud Essentialsの目標と資料によると、最も費用対効果が高く、月間転送要件を満たす接続方法はDirect Connect (500MB)です。これは、月額200ドルの固定料金で、転送量制限が最大250GBであるため、月間300GBの転送要件を満たすのに十分なためです。さらに、転送量制限に達した後のGBあたりのコストは、他のオプションと比較して低くなります。

他の接続方法は、より高額であるか、月間転送量要件を満たせません。VPN (100MB)は月額50ドルの固定料金で、転送量制限は最大50GBですが、月間転送量300GBの要件を満たせません。拡張VPN (200MB)は月額100ドルの固定料金で、転送量制限は最大100GBですが、こ

れも月間転送量300GBの要件を満たせません。拡張ダイレクトコネクト (1GB)は月額400ドルの固定料金で、転送量制限は最大500GBですが、月間転送量300GBの要件を十分に満たしますが、ダイレクトコネクト (500MB)よりも高額です。

質問: 142

12のほぼ同一のデータセンターを持つ企業が、ストレージフットプリントが最も小さいサーバーはどれですか？

- A. 重複排除
- B. 圧縮
- C. オンデマンド容量
- D. ソフトウェア定義ストレージ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 143

企業では、計画メンテナンスのためにデータベースをオフラインにする場合、24 時間前に通知する必要があります。

ユーザーへの通知に関して最も適切なガイダンスを提供するポリシーは次のどれですか？

- A. コミュニケーションポリシー
- B. アクセス制御ポリシー
- C. 情報セキュリティポリシー
- D. リスク管理ポリシー

正解: ([正解を表示します](#))

コミュニケーションポリシーとは、組織が従業員、顧客、パートナー、規制当局など、社内外のステークホルダーとどのようにコミュニケーションをとるかを定義する一連のガイドラインです。コミュニケーションポリシーでは通常、組織内外におけるコミュニケーションの目的、範囲、方法、頻度、トーン、責任といったトピックが網羅されます。また、コミュニケーションポリシーは、コミュニケーションの品質、正確性、適時性、セキュリティに関する基準と期待値も定めます。コミュニケーションポリシーは、組織全体およびステークホルダーとの間で、効果的で一貫性があり、透明性のあるコミュニケーションを確保するために不可欠です。コミュニケーションポリシーは、不十分または不明瞭なコミュニケーションから生じる可能性のある誤解、対立、エラーを回避するのに役立ちます。さらに、コミュニケーションポリシーは、組織の評判、信用、信頼性の向上にも役立ちます。

質問: 144

ウェブホスティングとは、顧客がウェブサイトを迅速に展開できるようにするサービスです。これは次のような例です。

- A. SaaS
- B. 上記のいずれでもない。
- C. PaaS。
- D. IaaS。

E. オンデマンド ソフトウェア。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 145

クラウド管理者は、アプリケーションの稼働時間を可能な限り長く確保する必要があります。アプリケーションには2台のデータベースサーバーがあります。両方のサーバーが同時にダウンすると、アプリケーションもダウンします。CSPがメンテナンスのために両方のサーバーを同時にダウンさせないようにするために、管理者は次のどれを設定する必要がありますか？

- A. バックアップ
- B. 可用性ゾーン
- C. 自動スケーリング
- D. レプリケーション

正解: ([正解を表示します](#))

アベイラビリティゾーンは、クラウドリージョン内の互いに分離 独立した論理データセンターです。アベイラビリティゾーンは独自の電源、冷却、ネットワークインフラストラクチャを備え、低レイテンシのネットワークで接続されています。アベイラビリティゾーンは、お客様がリージョン内の複数のゾーンにリソースを展開できるようにすることで、クラウドアプリケーションの高可用性とフォールトトレランスを確保するのに役立ちます。1つのアベイラビリティゾーンで障害やメンテナンスが発生しても、他のゾーンは引き続き稼働し、アプリケーションを提供します。

CSPがメンテナンスのために両方のサーバーを同時に停止しないようにするため、クラウド管理者はアプリケーションがアベイラビリティゾーンを使用するように設定する必要があります。管理者は、2つのデータベースサーバーを同じリージョン内の異なるアベイラビリティゾーンにデプロイし、それらの間でレプリケーションと同期を有効にすることができます。これにより、メンテナンスや障害で片方のサーバーが利用できなくなった場合でも、アプリケーションはどちらのサーバーにもアクセスできます。また、管理者はロードバランサーとヘルスチェックを使用してトラフィックを分散し、アベイラビリティゾーン全体のサーバーの状態を監視することもできます。

質問: 146

クラウド管理者はSaaSアプリケーションの要件を確認しており、ダウンタイムが組織にとって非常に大きなコストになると見積もっています。ダウンタイムを最小限に抑えるために、管理者は次のうちどれを設定する必要がありますか？ 2つ選択してください。）

- A. 可用性ゾーン
- B. バックアップ
- C. 継続的なデプロイメント
- D. 地理的冗長性
- E. 強化
- F. 適正規模化

正解: B,D ([コメントを発表する](#))

質問: 147

コンポーネント テクノロジーの購入を複数のプロバイダーから調達する戦略的な理由の 1 つは、次のとおりです。

- A. 政府機関に影響を与える。
- B. ベンダー制御を促進します。
- C. ベンダーの価格を抑えます。
- D. ベンダー ロックインを回避します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 148

次のリスクのうち、ベンダー ロックインの結果である可能性が最も高いのはどれですか。

- A. 早期陳腐化
- B. データ移植性の問題
- C. 外部からの侵入
- D. システムの脆弱性が増大

正解: B ([コメントを発表する](#))

データポータビリティとは、機能性、品質、セキュリティを損なうことなく、あるクラウドサービスプロバイダーから別のクラウドサービスプロバイダーにデータを移行できる能力です。ベンダーロックインとは、顧客が特定のクラウドサービスプロバイダーに依存するようになり、高額な切り替えコスト、相互運用性の欠如、契約上の義務に直面する状況を指します。ベンダーロックインは、顧客が現在のクラウドサービスプロバイダーに満足していない場合や、より有利なオファーを利用したい場合、別のクラウドサービスプロバイダーへのデータ移行が困難になるため、データポータビリティの問題につながる可能性があります。データポータビリティの問題は、クラウドにおける顧客の柔軟性、俊敏性、コスト効率に影響を及ぼす可能性があります¹²³。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ 認定試験対策ガイド、第2版（試験LO-002）、第1章 :クラウドの原則と設計、19～20ページ。

質問: 149

IT部門は、サーバー関連コストが増加していることに気付きました。アプリケーションは少なくとも2年間は中断なく稼働する予定であり、最高財務責任者（CFO）はIT部門にコスト削減策の検討を依頼しています。サーバーコストの削減に最も効果的と思われるのは次のうちどれですか。

- A. サーバーを別の CSP に移行します。
- B. サーバーを予約インスタンスに変換します。
- C. サーバー上のリソース タグ付けを構成します。
- D. サンドボックス環境でサーバーを実行します。
- E. スポットインスタンスを活用します。

正解: ([正解を表示します](#))

リザーブドインスタンスは、クラウドインスタンスの一種で、特定の期間（通常は1年または3年）にわたって、割引された時間単位の料金と容量予約を提供します。リザーブドインスタンスは、使用パターンが予測可能で、中断のないパフォーマンスが求められるアプリケーションに適しています。サーバーをリザーブドインスタンスに移行することで、IT部門はオンデマンドインスタンスと比較して、サーバーコストを最大72%削減できます。さらに、リザーブドインスタンスは、中断や価格変動の影響を受けるスポットインスタンスよりも、高い安定性と可用性を提供します。

質問: 150

レプリケーション、冗長性、および災害復旧を実装することで実現されるのは次のうちどれですか？

- A. パフォーマンスの向上
- B. スループットの向上
- C. レイテンシの改善
- D. 可用性の向上

正解: ([正解を表示します](#))

可用性とは、システムまたはサービスが必要なときにアクセスでき、機能する度合いのことです。可用性は、アップタイム、ダウンタイム、サービスレベルアグリーメント (SLA) などの指標で測定できます。クラウドにおいて、レプリケーション、冗長性、災害復旧戦略を実装することで、可用性を向上させることができます。レプリケーションとは、異なる場所や地域にデータやリソースの複数のコピーを作成し、維持するプロセスです。冗長性とは、障害を防止または軽減するために、追加のコンポーネントまたはバックアップシステムを提供することです。災害復旧とは、自然災害、サイバー攻撃、人為的ミスなどの中断イベントが発生した後、通常の運用を復旧する能力です。これらの戦略を実装することで、クラウドユーザーはデータとサービスに常にアクセスでき、障害や災害に対して回復力があることを保証できます。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、103～104ページ、CompTIA Cloud+ (Plus) 認定資格

質問: 151

次のすべては、クラウド コンピューティングによってもたらされる可用性リスクですが、次のものは除きます。

- A. 外部プロバイダーへの依存。
- B. ネットワーク接続
- C. データを変更できるユーザーの増加。
- D. 社内ITへの依存

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 152

インシデント対応チームは、企業のメールサーバーに対するフィッシングメール攻撃キャンペーンに関する記録を必要としています。調査を開始するのに最適なりソースは次のうちどれですか？

- A. 監査とシステムログ
- B. 変更管理手順
- C. 部門のポリシー
- D. 標準操作手順

正解: ([正解を表示します](#))

監査ログとシステムログは、企業のメールサーバーに対するフィッシングメール攻撃の調査を開始する上で最適なりソースです。監査ログとシステムログは、ユーザーログイン、ファイルアクセス、設定変更、ネットワークトラフィックなど、システムまたはネットワーク上で発生したイベントやアクティビティの記録です。監査ログとシステムログは、インシデント対応チームがフィッシング攻撃の発信元、範囲、影響を特定するだけでなく、証拠を収集し、攻撃手順を追跡し、根本原因を特定するのに役立ちます。また、監査ログとシステムログは、インシデント対応チームがメールサーバーのセキュリティ体制と制御を評価し、修復および緩和策を推奨する際にも役立ちます12

質問: 153

新しくリリースされたオンライン ゲームのグローバル配信ワークロードをサポートするために、ゲーム会社がクラウド インフラストラクチャを準備するのに役立つテクノロジーは次のどれですか。(2 つ選択してください。)

- A. 自動スケーリング
- B. VDI
- C. データの移植性
- D. CDN
- E. テンプレート
- F. ブロックチェーン

正解: ([正解を表示します](#))

オートスケーリングと CDN は、ゲーム会社が新しくリリースされたオンライン ゲームのグローバル配信ワークロードをサポートするためにクラウド インフラストラクチャを準備するのに役立つ 2 つのテクノロジーです。

自動スケーリングとは、クラウドサービスがサービスの需要や負荷に基づいて、コンピューティング、ストレージ、帯域幅などのリソースの量を自動的に調整する機能です。自動スケーリングを使用すると、ゲーム会社は新しいオンラインゲームのリリース時やピーク時に発生する可能性のあるプレイヤー数やトラフィックの急増や変動に対処できます。また、自動スケーリングでは、必要に応じてリソースをスケールアップまたはスケールダウンできるため、ゲーム会社はクラウドサービスのパフォーマンス、可用性、コストを最適化できます。自動スケーリングは、事前定義されたルール、メトリック、またはスケジュールによってトリガーされるか、機械学習や人工知能を使用して需要パターンを予測することによってトリガーされます¹²。CDN はコンテンツ配信ネットワークの略で、Web ページ、画像、ビデオ、ゲームなどのコンテンツを、エンドユーザーの地理的な場所、コンテンツのソース、ネットワークの状態に基づいて配信する分散サーバーのネットワークです。CDNは、ゲーム会社がオンラインゲームを世界中のユーザーに配信するのに役立ちます。オリジンサーバーのレイテンシ、帯域幅、負荷を軽減し、ユーザーエクスペリエンス、セキュリティ、コンテンツ配信の信頼性を向上させることができます。また、CDNは、新作オンラインゲームのリリース時やピーク時に発生する可能性のある大量のリクエストやトラフィックへの対応にも役立ちます。CDNは、キャッシュ、圧縮、暗号化、負荷分散など、さまざまな技術を用いてコンテンツ配信を最適化します³⁴

質問: 154

ある企業は、ソフトウェアパッチ管理、デスクトップ仮想化、リモートネットワークメンテナンスなど、IT管理の様々な側面を外部企業に委託することで、IT部門の人員削減を決定しました。保守とストレージ管理については、引き続き技術者を雇用する予定です。この企業が導入しているサービスは以下のどれですか？

- A. アウトソーシング
- B. PaaS
- C. 仮想化
- D. IaaS

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 155

IaaS クラウド環境において、CSP とクラウド コンシューマーの義務を概説するものは次のどれですか。

- A. セルフサービス
- B. 作業明細書
- C. 標準操作手順
- D. ハイブリッドモデル
- E. 共有責任

正解: ([正解を表示します](#))

IaaS (Infrastructure as a Service) クラウド環境における責任共有モデルは、クラウドサービスプロバイダー (CSP) とクラウド利用者の間の職務分担を概説するものです。CSPは通

常、物理ハードウェア、ネットワーク、仮想化レイヤーなどの基盤となるインフラストラクチャを管理し、クラウド利用者はオペレーティングシステム、アプリケーション、データの管理を担当します。このモデルは、両者の具体的な役割とセキュリティ責任を定義するのに役立ちます。

質問: 156

デスクトップワークステーションの物理から仮想への移行を実行した結果は次のどれですか。

- A. SaaS
- B. IaaS
- C. VDI
- D. VPN

正解: ([正解を表示します](#))

VDI (仮想デスクトップインフラストラクチャ)は、デスクトップワークステーションを物理マシンから仮想マシンに移行することで実現されます。VDIは、ユーザーがオンプレミスの物理マシンではなく、データセンターまたはクラウド内の集中サーバーからデスクトップオペレーティングシステムとアプリケーションにアクセスし、実行できるようにするテクノロジーです。VDIは、ラップトップ、タブレット、シンクライアントなどのさまざまなデバイスにネットワーク経由で配信される仮想デスクトップをユーザーに提供します¹。VDIには、セキュリティの強化、コストの削減、柔軟性の向上、パフォーマンスの向上など、さまざまなメリットがあります²。

SaaS (Software as a Service)は、デスクトップワークステーションを物理環境から仮想環境に移行することではなく、クラウドプロバイダーのインフラストラクチャ上で実行され、WebブラウザまたはAPI³を介してアクセスできる、すぐに使用できるソフトウェアアプリケーションを提供するクラウドサービスモデルです。SaaSでは、デスクトップワークステーションの移行は行われず、クラウドプロバイダーによってホストおよび管理されるソフトウェアアプリケーションが使用されます。

IaaS (Infrastructure as a Service)は、デスクトップワークステーションの物理環境から仮想環境への移行ではなく、クラウドプロバイダーのデータセンターでホストされ、オンデマンドでレンタルされるサーバー、ストレージ、ネットワーク、仮想化などの基本的なコンピューティングリソースへのアクセスを提供するクラウドサービスモデルです。IaaSでは、デスクトップワークステーションの移行は行われず、さまざまなワークロードをホストするために使用できるインフラストラクチャリソースをレンタルします。

VPN (仮想プライベートネットワーク)は、デスクトップワークステーションを物理環境から仮想環境へ移行することで実現されるものではなく、インターネットを介してデバイスとネットワーク間に安全で暗号化された接続を確立するテクノロジーです。VPNはデスクトップワークステーションの移行ではなく、リモートリソースやサービスへのアクセスを提供するネットワークへの接続を意味します。参考資料 :VDI とは？ 仮想デスクトップインフラストラクチャの定義 - VMware、VDI のメリット : 仮想デスクトップインフラストラ

クチャの7つのメリット、SaaSとは？ サービスとしてのソフトウェア | Microsoft Azure、IaaSとは？ サービスとしてのインフラストラクチャ | Microsoft Azure、VPNとは？ | HowStuffWorks。

質問: 157

クラウド環境におけるマイクロサービス アプリケーションの利点は次のどれですか？

- A. フェデレーションは、最適化されたマイクロサービスのデプロイメントに必須のコンポーネントです。
- B. マイクロサービス アプリケーションのアーキテクチャでは、自動スケーリングを使用できます。
- C. マイクロサービス アプリケーションは、オーケストレーション ソリューションを使用して各サービスのコンポーネントを更新します。
- D. マイクロサービスは、クラウド ソリューションにある外部共有データベースに依存します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 158

ビジネスアナリストが災害復旧戦略を作成しています。アナリストは、次のうちどれを文書に含めるべきでしょうか？ 3つ選択してください。)

- A. オンデマンド容量
- B. バックアップ
- C. リソースのタグ付け
- D. レプリケーション
- E. 弾力性
- F. オートメーション
- G. 地理的冗長性
- H. 自動スケーリング

正解: B,D,G ([コメントを發表する](#))

災害復旧戦略とは、自然災害、サイバー攻撃、人為的ミスなどの災害発生時に、組織がデータ、システム、業務をどのように復旧するかを定めた計画です。災害復旧戦略には、以下の要素を含める必要があります。

バックアップ :バックアップとは、データやファイルのコピーを元のソースとは別の場所に保存することです。バックアップは、データの損失、破損、または削除が発生した場合に復元するのに役立ちます。バックアップは手動または自動で実行でき、オンプレミス、オフサイト、またはクラウドに保存できます。バックアップは暗号化され、セキュリティ保護され、整合性と可用性を確保するために定期的にテストされる必要があります。

レプリケーション :レプリケーションとは、複数の場所またはプラットフォーム間でデータとシステムをコピーおよび同期するプロセスです。レプリケーションは、障害や停止が発生した場合でも、データとシステムの一貫性と可用性を維持するのに役立ちます。レプリケーションは、ストレージ、データベース、アプリケーション、仮想マシンなど、さまざまな

レベルで実行できます。レプリケーションは、レイテンシと帯域幅の要件に応じて、同期または非同期で実行できます。

地理的冗長性：地理的冗長性は、複数の地理的リージョンまたはゾーンにまたがってデータとシステムを分散および複製できる機能です。地理的冗長性は、地域的な災害や混乱が発生した場合でも、データとシステムの回復力と継続性を確保するのに役立ちます。また、地理的冗長性は、最も近い場所からリクエストを処理することで、データとシステムのパフォーマンスとレイテンシを改善することもできます。地理的冗長性は、マルチリージョンまたはマルチゾーン機能を提供するクラウドサービスを利用することで実現できます。

質問: 159

ビジネスアナリストは、パブリッククラウドプロバイダーのCRMサービスを使用して連絡先を管理し、すべてのコミュニケーションを整理しています。アナリストが使用しているクラウドサービスモデルは次のどれですか？

- A. IaaS
- B. SaaS
- C. DBaaS
- D. PaaS

正解: ([正解を表示します](#))

SaaSはSoftware as a Serviceの略で、プロバイダーがホストおよび管理する完全なソフトウェアアプリケーションを顧客に提供するクラウドサービスモデルです。顧客はインターネット経由でソフトウェアにアクセスでき、インストール、設定、メンテナンスは一切不要です。顧客はソフトウェアの使用料のみを支払い、通常はサブスクリプションまたは従量課金制です。CRMサービスはSaaSアプリケーションの一例であり、顧客は基盤となるインフラストラクチャ、プラットフォーム、またはソフトウェア開発について心配することなく、連絡先の管理、コミュニケーションの整理、販売活動の追跡を行うことができます。パブリッククラウドプロバイダーは、Microsoft Azure、Amazon Web Services、Google Cloudなど、インターネット経由で一般向けにクラウドサービスを提供するプロバイダーです。SaaSは、IaaS、DBaaS、PaaSなどの他のクラウドサービスモデルとは異なります。IaaSはInfrastructure as a Serviceの略で、サーバー、ストレージ、ネットワーク、仮想化などの基本的なコンピューティングリソースを顧客に提供します。お客様は、オペレーティングシステム、ミドルウェア、ランタイム、アプリケーション、データについて責任を負います。DBaaSはDatabase as a Serviceの略で、プロバイダーがホストおよび管理するデータベース管理システムを顧客に提供します。お客様は、データとクエリについて責任を負います。PaaSはPlatform as a Serviceの略で、インフラストラクチャを気にすることなくアプリケーションを開発、実行、管理するためのプラットフォームを顧客に提供します。お客様は、アプリケーションのコード、データ、および構成について責任を負います。参考資料 :クラウドサービスモデル - CompTIA Cloud Essentials+ (CLO-002) 認定ガイド、SaaSとは？ サービスとしてのソフトウェアの説明 | InfoWorld、SaaSとは？ サービスとしてのソフト

ウェアの説明 - Salesforce.com、[SaaSとは？ サービスとしてのソフトウェアの定義 - AWS]

質問: 160

クラウド コンピューティングがサービス レベルの管理に与える最も重要な影響は次のどれですか。

- A. 容量はより柔軟になります。
- B. 外部プロバイダーは、必要に応じて容量の増加を拒否できます。
- C. 監視しないとリソース不足が発生する可能性があります
- D. プロバイダーは独自のパフォーマンスを測定します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 161

クラウド移行を実施する前に、コンプライアンスチームは機密データがユーザーの近くに留まることを確認する必要があります。クラウド設計フェーズにおいて、この要件を満たすのは次のどれですか？

- A. データの局所性
- B. データ検証
- C. データ分類
- D. データ認証

正解: C ([コメントを発表する](#))

質問: 162

クラウド サービス戦略の成功した実装を表すのは次のどれですか？

- A. 組織は、組織に必要なクラウド サービスの予算と会計を管理しています。
- B. 組織は、サービスを使用し、需要に影響を与える活動を管理するビジネス活動のパターンを特定しました。
- C. 組織は、クラウド サービスのユーザーが利用できるサービスの投資ポートフォリオを管理しています。
- D. 組織は、要件を満たすように設計されたサービス、投資、パートナー、および配信チャネルを特定しました。

正解: D ([コメントを発表する](#))

質問: 163

SaaS と IaaS の違いを説明しているのは次のうちどれですか？

- A. SaaS はソフトウェア開発者を支援し、IaaS は仕様を提供します。
- B. SaaS はアプリケーションを提供し、IaaS は機器を提供します。
- C. SaaS はセキュリティを実装し、IaaS は情報を提供します。
- D. SaaS は標準を定義し、IaaS は標準を実装します。

正解: B ([コメントを発表する](#))

質問: 164

Amazon Elastic Cloud Computing (EC2) は、仮想サーバーを迅速に提供するための機能です。これは次のような例です。

- A. PaaS
- B. SaaS
- C. QoS。
- D. IaaS

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 165

すべてのユーザーがコピーを持つ分散型台帳にトランザクションを保存するのは次のどれですか？

- A. ビッグデータ
- B. ブロックチェーン
- C. 機械学習
- D. 人工知能

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 166

すべてのユーザーがコピーを持つ分散型台帳にトランザクションを保存するのは次のどれですか？

- A. ビッグデータ
- B. ブロックチェーン
- C. 機械学習
- D. 人工知能

正解: B ([コメントを发表する](#))

ブロックチェーンは、パブリックまたはプライベートのピアツーピアネットワークに取引を保存する分散型台帳の一種です。分散型台帳は、従来の台帳のようにデータを集中管理するのではなく、独立したコンピューター（ノードと呼ばれる）を使用して、それぞれの電子台帳に取引を記録、共有、同期します。ブロックチェーンはデータをブロックに整理し、ブロックは追記専用モードで連結されます。各ブロックにはタイムスタンプと前のブロックの暗号ハッシュが含まれており、これによりブロックチェーンはネットワーク内のすべての取引の監査可能で不変の履歴となります。すべてのユーザーはブロックチェーンのコピーを持ち、コンセンサスによって検証および妥当性確認を行うことができます。ブロックチェーンは、ビッグデータ、機械学習、人工知能などの他の選択肢とは異なります。ビッグデータとは、さまざまなソースやアプリケーションによって生成、収集、分析される、大量、多様、かつ高速なデータを指す用語です。機械学習は、明示的なプログラミングなしにアルゴリズムとデータを用いて経験から学習し、パフォーマンスを向上させる人工知能の一分野です。人工知能は、推論、学習、意思決定など、通常は人間の知能を必要とするタスク

を実行できる機械やシステムの開発を目指すコンピュータサイエンスの分野です。参考文献：ブロックチェーンの基礎：分散型台帳入門 ブロックチェーンと分散型台帳技術 (DLT) - 世界銀行グループ、ブロックチェーンと分散型台帳技術 (DLT)、ブロックチェーンと分散型台帳技術の比較

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 167

クラウド プロバイダーが使用する安全でない通信方法の問題を軽減する方法は次のどれですか。

- A. プロバイダーがすべてのプロトコルでユーザー名/パスワードを実装することを要求します。
- B. プロバイダーがクラウド環境の境界にファイアウォールとルーターを配置することを要求します。
- C. プロバイダーが認証を使用して安全でないアプリケーションに接続するように要求します。
- D. プロバイダーに対して、Telnet ではなく SSH などの安全なプロトコルに切り替えるように要求します。

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 168

リクエストに応じてリソースを追加する機能を最もよく表すクラウド特性は次のどれですか？

- A. スケーラビリティ
- B. 移植性
- C. 誠実さ
- D. 可用性

正解: ([正解を表示します](#))

クラウドコンピューティングにおけるスケーラビリティとは、需要に応じてクラウドリソースをスケールアップまたはスケールダウンできる能力です¹。これはクラウドを利用する主なメリットの一つであり、企業はリソースとコストをより適切に管理できます²。スケーラビリティにより、企業はハードウェアへの大きな投資やインフラストラクチャの変更をすることなく、コンピューティング能力、ストレージ、ネットワーク容量などのコンピューティングリソースをオンデマンドで簡単に追加または削除できます³。スケーラビリ

ティにより、企業はさまざまなワークロードを効率的かつシームレスに処理し、リソース使用率を最適化し、クラウドコンピューティングシステム全体の信頼性とパフォーマンスを向上させることができます4。参考資料 :クラウドのスケラビリティとは？ | Cloud Scale | VMwareクラウドコンピューティングにおけるスケラビリティの探求 :メリットとベストプラクティス | MEGAクラウドのスケラビリティとは？ | Simplilearnクラウドのスケラビリティとは？すべての組織にとっての4つのメリット - CloudZero

質問: 169

次の記述のうち、「ロスト配分」と「チャージバック」という用語の正しい定義を表すものはどれですか？

- A. 「ロスト配分」と「チャージバック」は、クラウドサービスのコストを配分し、提供されるサービスに対して課金が行われるようにすることに関連する同義語です。
- B. 「ロスト配分」は、コストを識別し、特定のコスト カテゴリに割り当てることに関連します。
「チャージバック」は、クラウド配信サービスの消費者からコストを回収することに重点を置いています。
- C. 「ロスト配分」と「チャージバック」は、クラウドコンピューティング配信サービスがコストセンターではなくプロフィットセンターとなることを保証するものです。これは、クラウドプロバイダーとクラウド利用者の両方にとって、プラスの投資収益率につながります。
- D. 「ロスト配分」はクラウド配信サービスの消費者からコストを回収することに重点を置いていますが、「チャージバック」はコストを特定し、特定のコスト カテゴリに割り当てることに関連しています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 170

ある大企業では、現在のクラウド消費支出の請求書の内訳は次のとおりです。

Department	Cost	Server
Marketing	\$895 per month	Reserved AZ5
Accounting	\$422 per month	Spot AZ5
IT operations	\$485 per month	Spot AZ5

各部門で消費されるリソースのレベルは比較的似ています。月間コストに最も影響を与える可能性が高いのは次のどれですか？

- A. マーケティング部門で使用されているサーバーは、一般的に高価な可用性ゾーンにあります。

- B.** 経理部門と IT 運用部門で使用されているサーバーは、価格が低い異なる地理的ゾーンにあります。
- C.** 経理部門と IT 運用部門は、コミットされていないリソースに入札することを選択しています。
- D.** マーケティング部門では、サーバー上に大容量のメディア ファイルを保存している可能性があり、その結果、ストレージ コストが増加します。

正解: ([正解を表示します](#))

マーケティング部門は、自社のサーバー上に大容量のメディア ファイルを保存していることが多く、ストレージコストの増加につながっています。これは、マーケティング部門が、自社の製品やサービスを宣伝するために、動画、画像、ポッドキャスト、ウェビナーなど、様々な種類のデジタルコンテンツの作成と配信を担当しているためです。これらのメディア ファイルはサイズが大きい傾向があり、テキスト文書やスプレッドシートなどの他の種類のデータよりも多くのストレージ容量を必要とします。そのため、マーケティング部門は他の部門よりも多くのストレージリソースを消費し、企業の毎月のクラウドコストが増加します。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第3章 クラウド サービスと配信モデル」、セクション3.2 クラウドストレージ」、97ページ

質問: 171

テクノロジーマネージャーが、会社のクラウドコンピューティングへの最新の取り組みについて説明しています。次の記述のうち、クラウドコンピューティングの例に当てはまらないものはどれですか？

- A.** 同社は 10 台の Web サーバーをデータセンターにある 1 台の物理サーバーに統合しています。
- B.** 会社は電子メールをサードパーティの Web アプリケーションに移行しています。
- C.** 従業員は、Web ブラウザー経由でホストされている財務アプリケーションにアクセスできるようになります。
- D.** 同社は、アプリケーション開発者に必要な追加の処理能力を処理するために、ホストされたサーバーを活用する予定です。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 172

クラウド管理者は、ユーザーが業務アプリケーションをリモートからアクセスできるようにしつつ、これらのアプリケーションが会社が管理する機器にのみインストールされていることを確認する必要があります。すべてのユーザーが個人の作業環境を変更する必要があります。次のうち、最適なソリューションはどれですか？

- A.** VDI
- B.** SSO
- C.** VPN
- D.** SSH

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 173

ある企業が、コンピューティングリソースの一部をパブリッククラウドプロバイダーに移行し、残りは社内に残すことを決定しました。この状況に最もよく当てはまるクラウド移行アプローチは次のうちどれですか？

- A. 削除して置き換える
- B. ハイブリッド
- C. フェーズ
- D. リフトアンドシフト

正解: ([正解を表示します](#))

ハイブリッドクラウド移行アプローチは、企業が一部のコンピューティングリソースをパブリッククラウドプロバイダーに移行し、残りは社内には保持するというシナリオを最もよく表しています。ハイブリッドクラウドとは、パブリッククラウドとプライベートクラウドのリソースを組み合わせ、データとアプリケーションをそれらの間で移動できるようにするクラウドデプロイメントの一種です。ハイブリッドクラウドは、拡張性、コスト効率、セキュリティ、制御など、両方のクラウドモデルのメリットを提供できます。ハイブリッドクラウド移行アプローチにより、企業は一部のワークロードについてはパブリッククラウドの利点を活用しながら、他のワークロードについてはオンプレミスのインフラストラクチャを維持することができます。例えば、企業はパフォーマンスと可用性を向上させるためにWebアプリケーションをパブリッククラウドに移行し、コンプライアンスと互換性上の理由から機密データとレガシーシステムをプライベートクラウドに保持することを選択できます。また、ハイブリッドクラウド移行アプローチでは、企業が独自のペースでワークロードを移動し、クラウド環境をテストしてから本格的に導入することで、段階的なクラウド移行を実現できます。参考資料 :CompTIA Cloud Essentials+ CLO-002 学習ガイド、第2章 クラウドの概念」、セクション2.1 クラウド導入モデル」、43ページ。ハイブリッドクラウドとは？知っておくべきことすべて - NetApp1

質問: 174

オンプレミスのサーバークラスターには冗長性オプションが必要です。財務チームはクラウドへの拡張コストを懸念しています。オンプレミスインフラストラクチャに関する以下のリソースのうち、クラウドコストの見積りに最も役立つものはどれですか？

- A. サーバークラスターアーキテクチャ図
- B. コンピューティングとストレージのレポート
- C. 業界ベンチマーク
- D. リソース管理ポリシー

正解: B ([コメントを发表する](#))

コンピューティングとストレージのレポートは、オンプレミス サーバー クラスターの冗長性オプションにかかるクラウド コストを見積もるのに最適なリソースです。コンピューティングとストレージのレポートでは、CPU、メモリ、ディスク、ネットワーク、I/O メト

リックなど、オンプレミス サーバーの現在の使用状況とパフォーマンスに関する情報が提供されます。この情報は、オンプレミスの機能に匹敵するか上回る適切なクラウド サービス レベルと構成を決定するのに役立ちます。コンピューティングとストレージのレポートは、コスト削減のために最適化できる、十分に活用されていないリソースや過剰にプロビジョニングされたリソースを特定するのに役立ちます。12 サーバー クラスター アーキテクチャ図は、オンプレミス サーバー クラスターの論理的および物理的な構造 (サーバーの数、タイプ、場所、サーバーの接続と依存関係など) のみを示すため、クラウド コストの見積りには最適なリソースではありません。この情報は、サーバークラスターの高レベルの設計と要件を理解するのに役立ちますが、クラウドコストの見積もりにより重要な、サーバーの実際の使用状況とパフォーマンスに関する詳細情報は提供されません。3 業界ベンチマークは、同じ業界またはドメイン内の類似のサーバークラスターの平均または標準的なパフォーマンスとコストのみを示すため、クラウドコストの見積もりには最適なリソースではありません。業界ベンチマークは、オンプレミスのサーバークラスターを市場のベストプラクティスや期待と比較 評価するのに役立ちますが、クラウドコストの見積もりにより重要な、サーバークラスターの具体的なニーズや特性を反映していません。4 リソース管理ポリシーは、オンプレミスのサーバークラスターを管理するためのルールと手順 (役割と 責任、サービスレベル契約、セキュリティとコンプライアンスの標準、バックアップとリカバリの計画など) のみを示すため、クラウドコストの見積もりには最適なリソースではありません。リソース管理ポリシーは、サーバークラスターの品質と信頼性の確保に役立ちますが、クラウドコストの見積もりにより重要な、サーバーの実際の使用状況とパフォーマンスに関する詳細情報は提供されません。5

質問: 175

次のクラウド移行方法のうち、クラウド コンピューティング モデルを最大限に活用できるのはどれですか。

- A. 削除して置き換える
- B. リフトアンドシフト
- C. フェーズ
- D. ハイブリッド

正解: ([正解を表示します](#))

リップアンドリプレースとは、移行時にクラウドネイティブコンポーネントのみを使用して、アプリをゼロから完全に再設計することを意味します。これにより、アプリはクラウド機能を最大限に活用でき、クラウド利用コストを最適化できます。

質問: 176

アナリストは、ある企業のクラウドリソース使用状況に関するレポートをレビューしています。アナリストは、多くのクラウドインスタンスが最大処理能力のほんの一部で動作していることに気づきました。コストを削減し、効率を向上させるために、アナリストは次のうちのアクションを検討すべきでしょうか？

- A. インスタンスを統合して少数にする
- B. スポットインスタンスの使用
- C. コンピューティングリソースインスタンスの適切なサイズ設定
- D. 会社の予約インスタンスの価格交渉

正解: C ([コメントを发表する](#))

コンピューティングリソースインスタンスの適正化とは、インスタンスの種類とサイズを、ワークロードのパフォーマンスとキャパシティ要件に可能な限り低コストで適合させるプロセスです。また、キャパシティやその他の要件を損なうことなくインスタンスを削除または縮小する機会を特定するプロセスでもあり、結果としてコスト削減と効率性向上につながります¹。適正化はクラウドコストを最適化するための重要なメカニズムですが、組織がクラウドに移行したばかりの段階では、しばしば無視されたり、後回しにされたりすることがよくあります。彼らは環境をリフト&シフトし、後から適正化することを想定しがちです。速度とパフォーマンスがコストよりも優先されることが多く、結果としてインスタンスのサイズが大きくなり、未使用のリソースに多くの無駄な費用が費やされることとなります²。

コンピューティングリソースインスタンスの適正化は、コスト削減と効率性向上のためにアナリストが検討すべき最善の策です。これは、フル処理能力の一部で動作するインスタンスに費やすリソースと費用を削減するのに役立つためです。また、適正化によって、ワークロードの需要を満たすのに十分なリソースが確保されるため、インスタンスのパフォーマンスと信頼性も向上します。適正化は継続的なプロセスであり、インスタンスの使用状況とパフォーマンス指標の継続的な監視と分析、そして適正化の決定を簡素化および自動化できるツールとフレームワークの活用が必要です¹。

インスタンス数を減らして統合したり、スポット インスタンスを使用したり、会社の予約済みインスタンスの価格交渉を行ったりすることは、適正化に比べていくつかの制限とトレードオフがあるため、コスト削減と効率性向上のためにアナリストが検討すべき最善のアクションではありません。インスタンス数を減らして統合するとインスタンス数は減りますが、必ずしもインスタンスの種類とサイズが最適化されるわけではありません。また、統合によって、レイテンシーの増加、冗長性の低下、単一障害点など、パフォーマンスと可用性の問題が発生する可能性もあります³。スポット インスタンスを使用するとインスタンスのコストは削減できますが、スポット インスタンスはクラウド プロバイダーの需要と供給に基づいて価格と可用性が変動するため、中断や終了のリスクも生じます⁴。会社の予約済みインスタンスの価格交渉を行うとインスタンスのコストは削減できますが、長期契約と前払いが必要になり、クラウド環境の柔軟性と拡張性が低下します⁵。参考資料: 適正化 - クラウド コンピューティング サービス、インスタンスの適正化に関する 6 ステップガイド - CloudZeroクラウド サービスの統合: 適切な実施方法 | VMware の CloudHealth、スポットインスタンス - Amazon Elastic Compute Cloud、予約インスタンス - Amazon Elastic Compute Cloud。

有効的な**CLO-002**問題集はJPNTest.com提供され、**CLO-002**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**CLO-002**試験問題集を提供します。JPNTest.com CLO-002試験問題集はもう更新されました。ここで**CLO-002**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/CLO-002-mondaishu> **620問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」